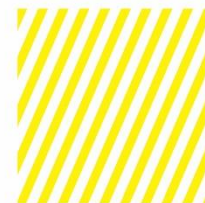


茨木市のまちづくりに関する アンケート報告書

茨木市 企画財政部 政策企画課

令和5年11月



次なる
茨木へ。

01	目次	・ ・ ・ ・ ・	1
02	調査概要	・ ・ ・ ・ ・	2
03	回答者属性	・ ・ ・ ・ ・	3
04	暮らしの満足度等	・ ・ ・ ・ ・	7
05	市政に関する情報の入手方法	・ ・ ・ ・ ・	26
06	茨木市内の活動への参加状況	・ ・ ・ ・ ・	31
07	茨木市内での移動について	・ ・ ・ ・ ・	37
08	環境に関する取組について	・ ・ ・ ・ ・	47
09	調査票	・ ・ ・ ・ ・	54

調査の目的

本調査は、「第5次茨木市総合計画」が令和6年度に目標年次を迎えるにあたり、これに続く「（仮称）第6次茨木市総合計画」の策定に向け、市民が日頃まちづくりについて考えていることや、まちづくりに対する率直な意見を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的とする。また、合わせて総合交通戦略、環境基本計画の改定に向けた意向調査も合わせて実施した。

調査対象

茨木市に居住する16歳以上の市民5,000人

調査時期

令和5年7月5日（水） ～ 7月23日（日）

調査方法

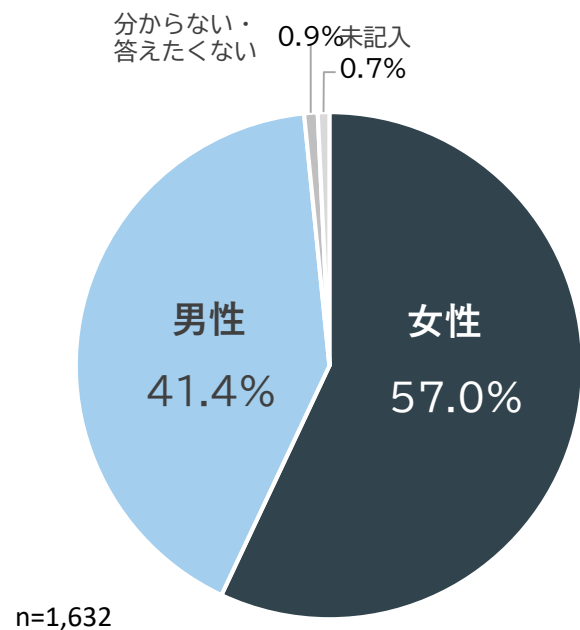
調査対象を無作為に抽出し、調査票を郵送により配布
郵送またはWebにより回答

回収率

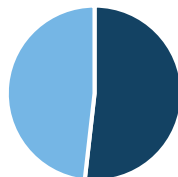
32.6% 1,632票（うちWeb 958票）／5,000票

性別

「女性」57.0%、「男性」41.4%となっており、女性の割合が高くなっている。また、「分からない・答えたくない」が0.9%、「未記入」が0.7%となっている。

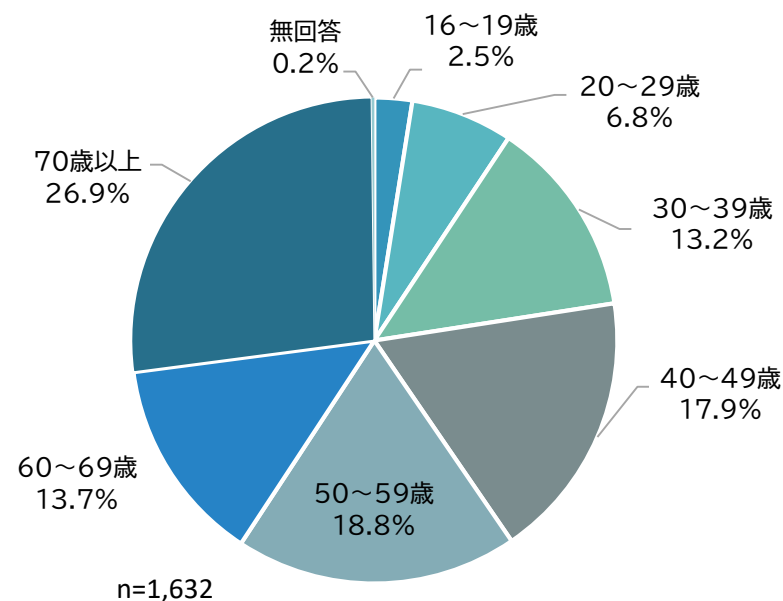


実際の分布

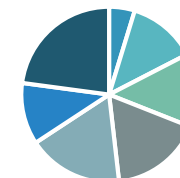


年齢

「70歳以上」が26.9%と最も多く、次いで「50～59歳」が18.8%、「40～49歳」が17.9%となっている。

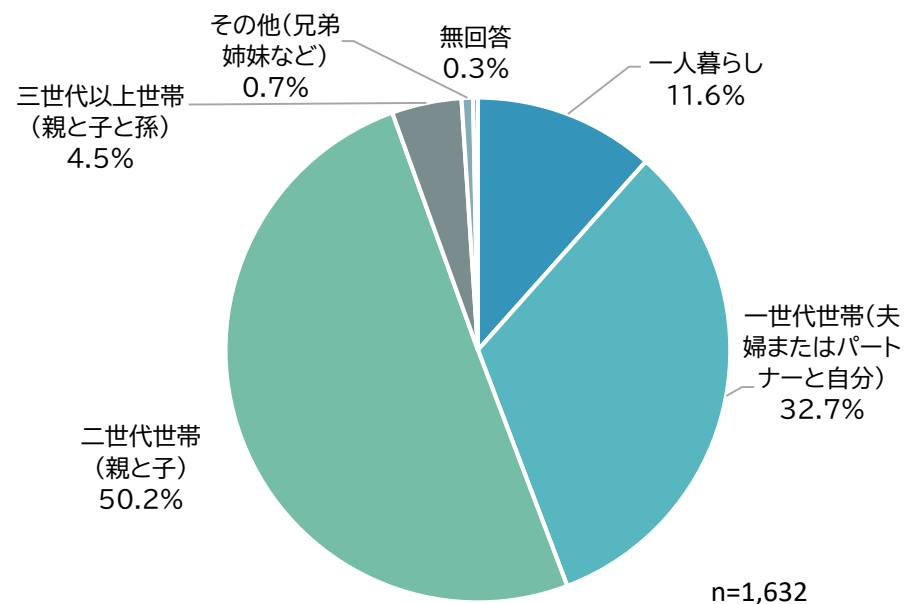


実際の分布



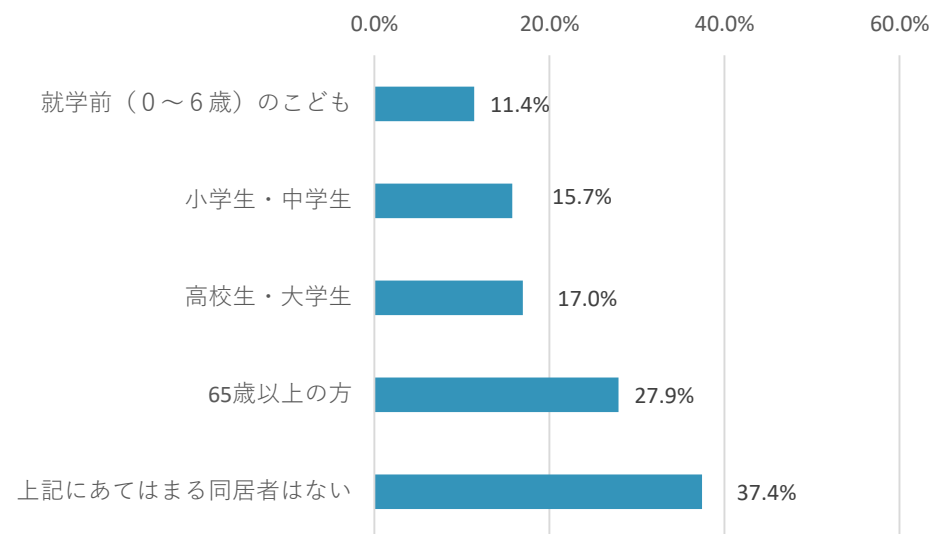
世帯構成

「二世帯世帯（親と子）」が50.2%と最も多く、次いで「一世帯世帯」が32.7%、「一人暮らし」が11.6%となっている。



同居する家族

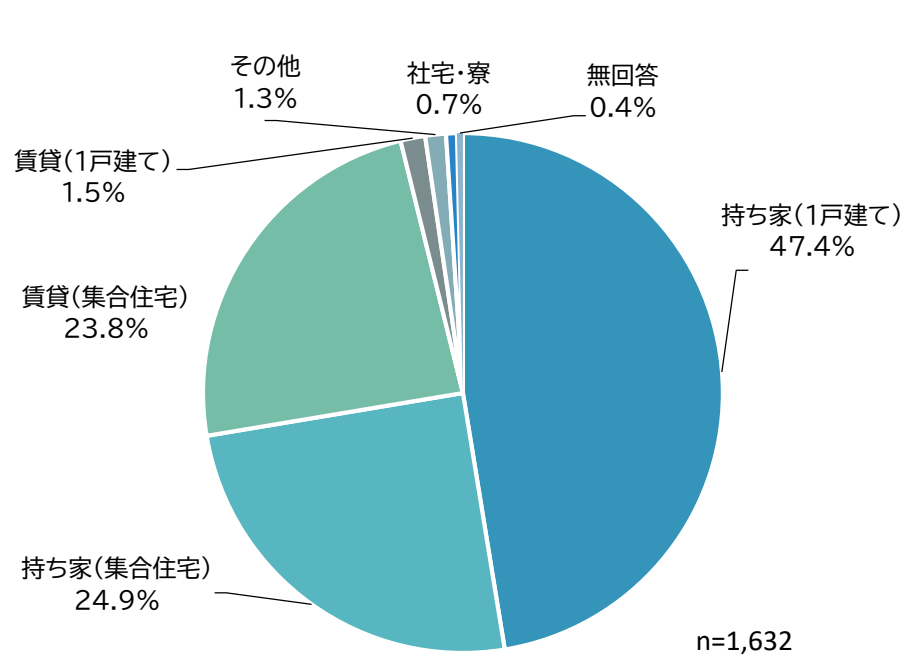
同居する家族に該当するものとして、「65歳以上の方」が27.9%と最も多く、次いで「高校生・大学生」が17.0%となっている。



回答者属性

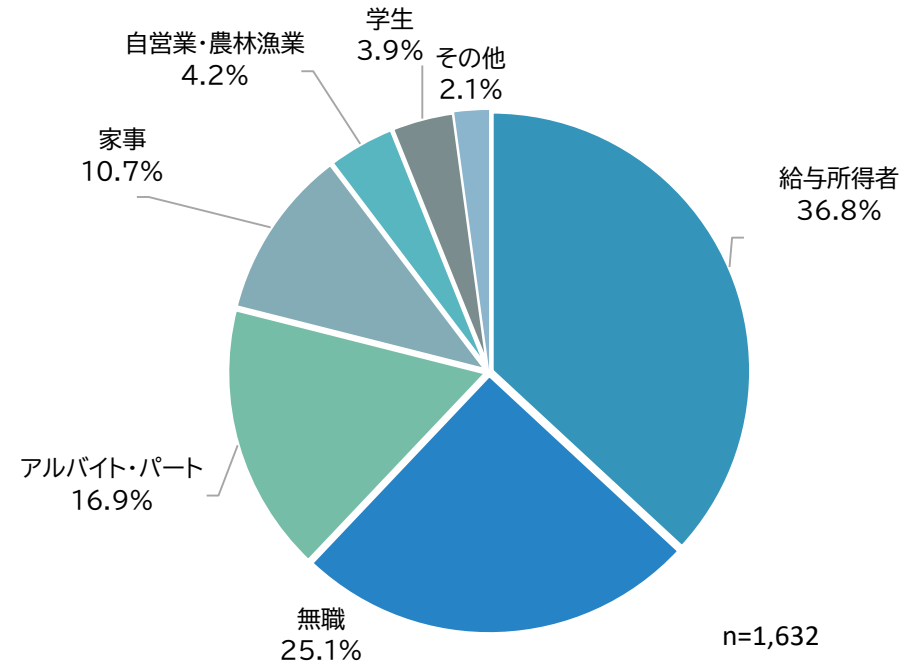
住宅の種類

「持ち家（1戸建て）」が47.4%と最も多く、次いで「持ち家（集合住宅）」が24.9%、「賃貸（集合住宅）」が23.8%となっている。



職業

「給与所得者」が36.8%と最も多く、次いで「無職」が25.1%、「アルバイト・パート」が16.9%となっている。



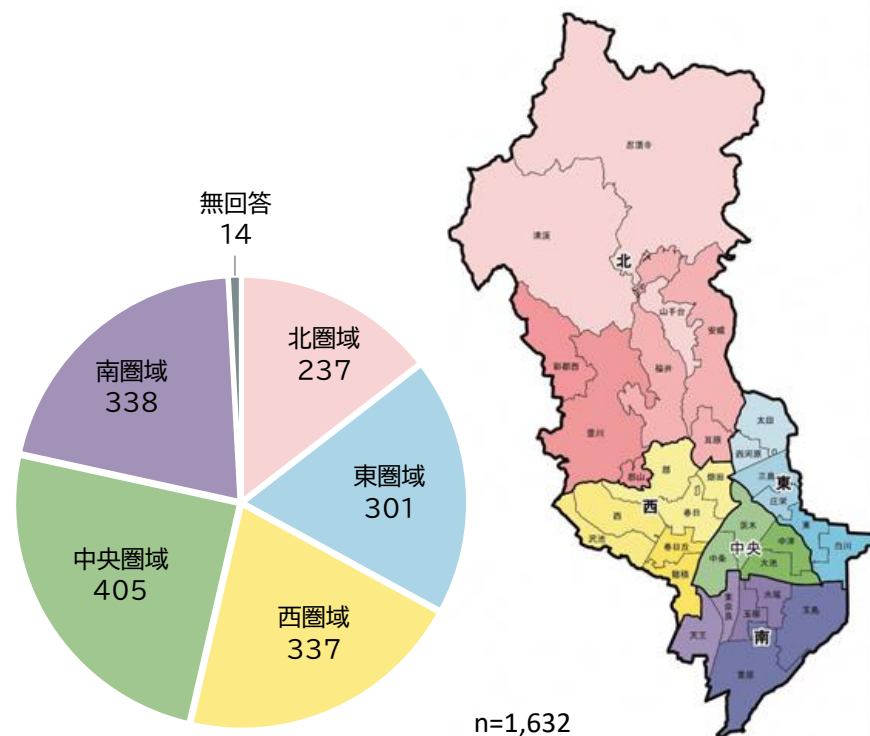
回答者属性

居住地（小学校区）

「茨木小学校区」が7.6%と最も多く、次いで「中条小学校区」が6.5%、「大池小学校区」が6.2%となっている。

北圏域	清溪	1	0.1%
	忍頂寺	4	0.2%
	山手台	45	2.8%
	安威	26	1.6%
	福井	28	1.7%
	耳原	41	2.5%
	豊川	17	1.0%
	郡山	15	0.9%
	彩都西	60	3.7%
	小計	237	14.6%
東圏域	太田	67	4.1%
	西河原	36	2.2%
	三島	53	3.3%
	庄栄	41	2.5%
	東	51	3.1%
	白川	53	3.3%
	小計	301	18.5%
西圏域	春日	85	5.2%
	郡	30	1.8%
	畑田	21	1.3%
	沢池	51	3.1%
	西	32	2.0%
	春日丘	62	3.8%
	穂積	56	3.4%
	小計	337	20.7%

中央圏域	茨木	123	7.6%
	中条	106	6.5%
	大池	101	6.2%
	中津	75	4.6%
	小計	405	24.9%
南圏域	天王	72	4.4%
	東奈良	46	2.8%
	玉櫛	53	3.3%
	水尾	62	3.8%
	玉島	42	2.6%
	葦原	63	3.9%
	小計	338	20.8%



暮らしの満足度（将来像別満足度）

第5次総合計画の将来像ごとに満足度（4段階及び不明）の質問を行った。

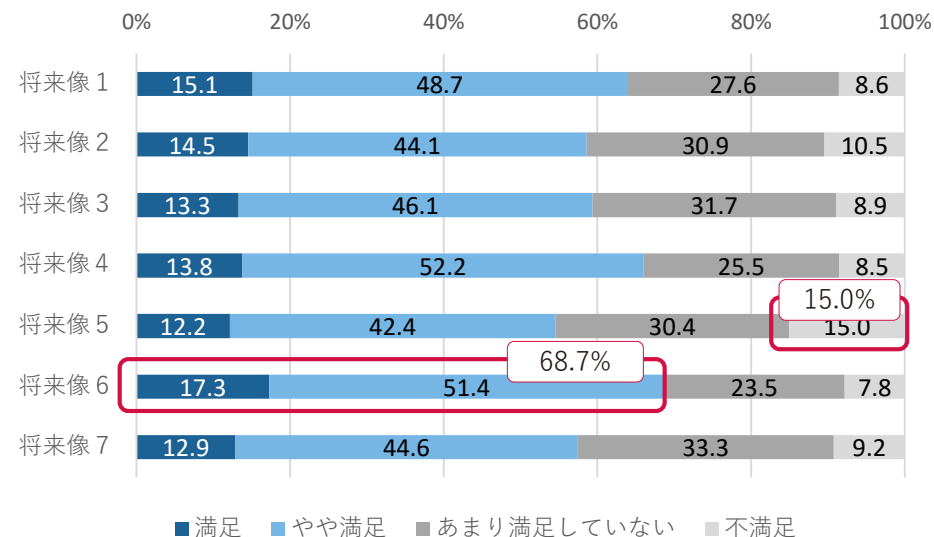
将来像6の満足度が最も高く（満足、やや満足68.7%）、将来像5の不満足の割合が最も高い（不満足が15.0%）結果となった

また、満足度が不明と答えた割合が最も高かったのは将来像7（34.7%）となっている。

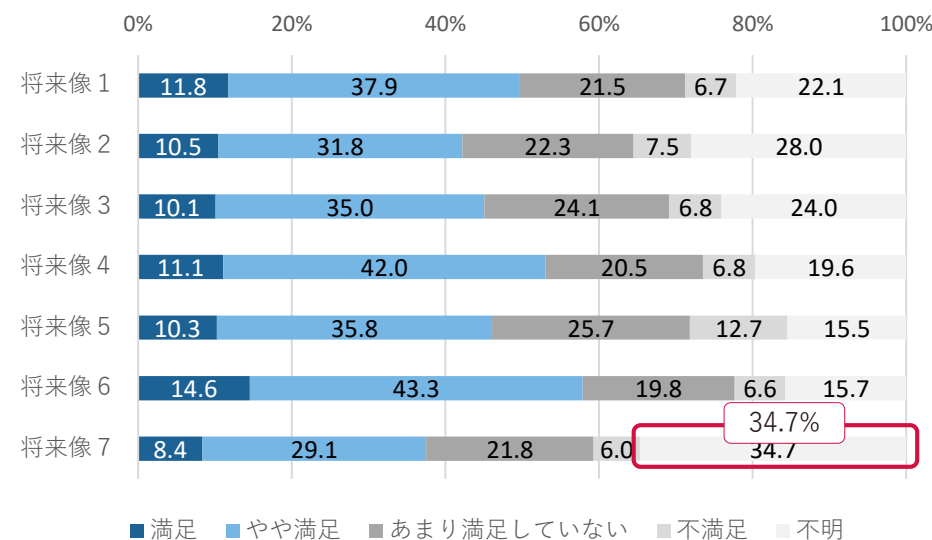
第5次総合計画将来像

将来像1	ともに支え合い、健やかに暮らせるまち
将来像2	次代の社会を担う子どもたちを育むまち
将来像3	みんなの“楽しい”が見つかる文化のまち
将来像4	市民・地域とともに備え、命と暮らしを守る安全安心のまち
将来像5	都市活力がみなぎる便利で快適なまち
将来像6	心がけから行動へ みんなで創る環境にやさしいまち
将来像7	まちづくりを進めるための基盤

満足度割合（不明を除く）



満足度割合（不明含む）



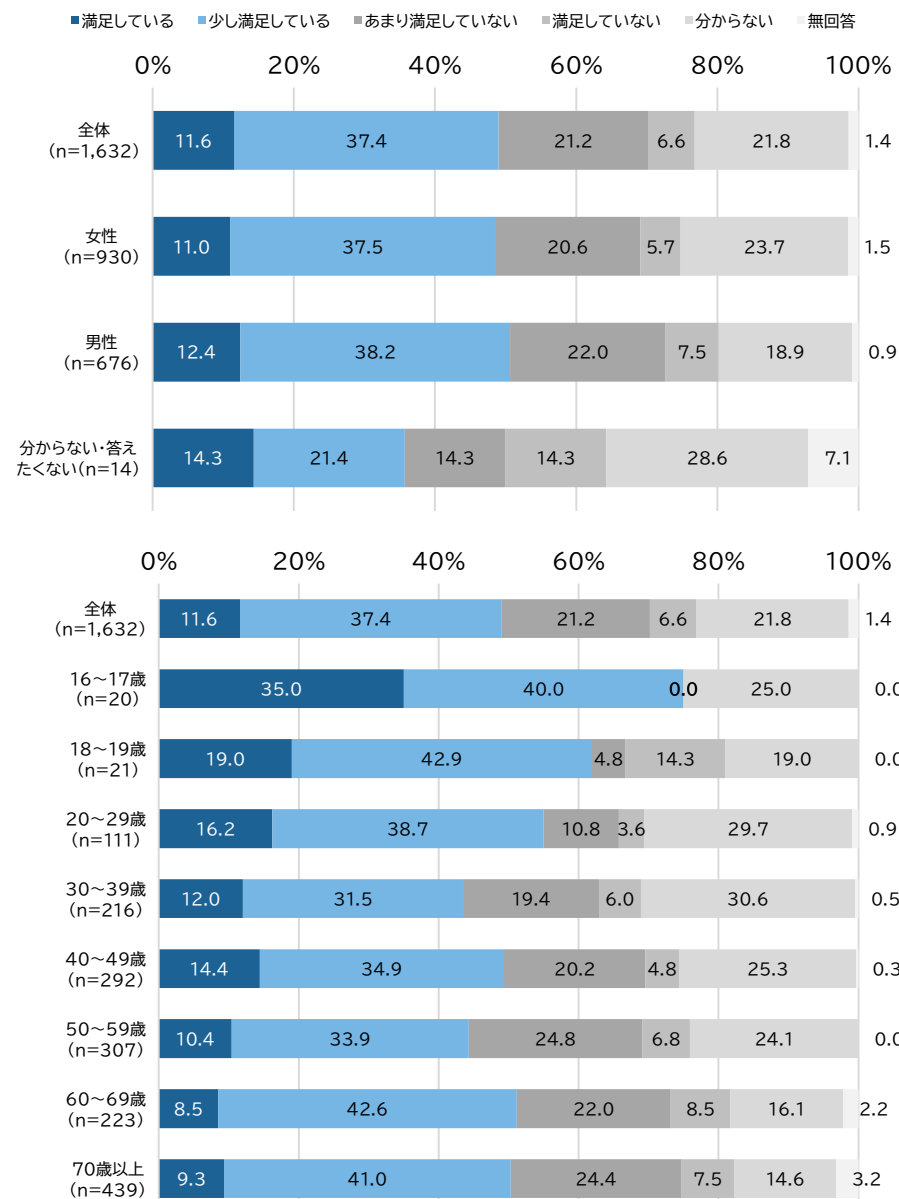
暮らしの満足度（将来像別満足度）

将来像 1 クロス集計

「ともに支えあい、健やかに暮らせるまち」

地域福祉の充実、高齢者・障害者への支援、生活困窮者への支援、健康づくり
や地域医療の充実 など

	調査数	満足している	少し満足している	あまり満足していない	満足していない	分からない	無回答
合計	1632	189	611	346	107	356	23
	100.0%	11.6%	37.4%	21.2%	6.6%	21.8%	1.4%
女性	930	102	349	192	53	220	14
	100.0%	11.0%	37.5%	20.6%	5.7%	23.7%	1.5%
男性	676	84	258	149	51	128	6
	100.0%	12.4%	38.2%	22.0%	7.5%	18.9%	0.9%
分からない・答えたくない	14	2	3	2	2	4	1
	100.0%	14.3%	21.4%	14.3%	14.3%	28.6%	7.1%
無回答	12	1	1	3	1	4	2
	100.0%	8.3%	8.3%	25.0%	8.3%	33.3%	16.7%
16～17歳	20	7	8	-	-	5	-
	100.0%	35.0%	40.0%	-	-	25.0%	-
18～19歳	21	4	9	1	3	4	-
	100.0%	19.0%	42.9%	4.8%	14.3%	19.0%	-
20～29歳	111	18	43	12	4	33	1
	100.0%	16.2%	38.7%	10.8%	3.6%	29.7%	0.9%
30～39歳	216	26	68	42	13	66	1
	100.0%	12.0%	31.5%	19.4%	6.0%	30.6%	0.5%
40～49歳	292	42	102	59	14	74	1
	100.0%	14.4%	34.9%	20.2%	4.8%	25.3%	0.3%
50～59歳	307	32	104	76	21	74	-
	100.0%	10.4%	33.9%	24.8%	6.8%	24.1%	-
60～69歳	223	19	95	49	19	36	5
	100.0%	8.5%	42.6%	22.0%	8.5%	16.1%	2.2%
70歳以上	439	41	180	107	33	64	14
	100.0%	9.3%	41.0%	24.4%	7.5%	14.6%	3.2%
無回答	3	-	2	-	-	-	1
	100.0%	-	66.7%	-	-	-	33.3%



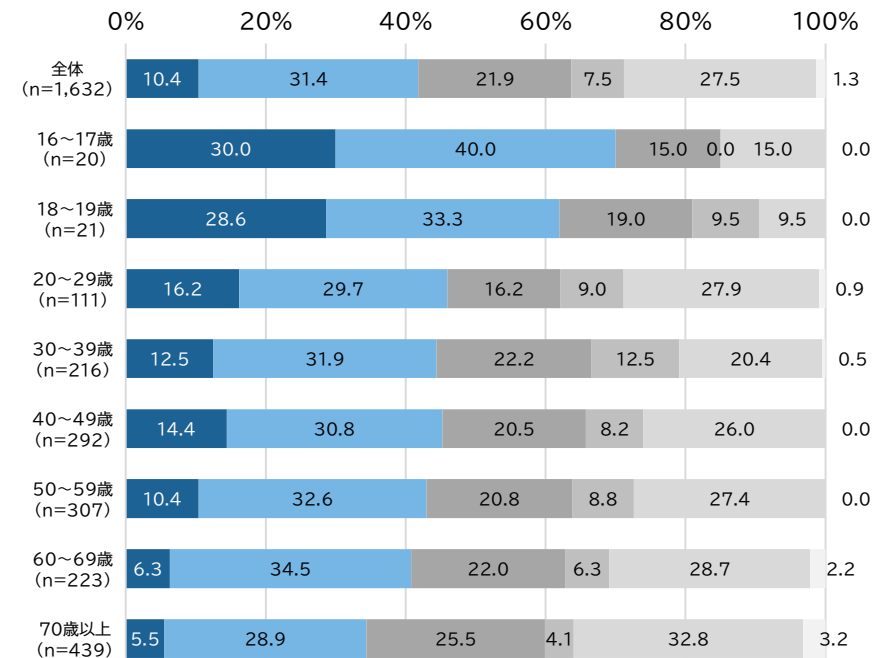
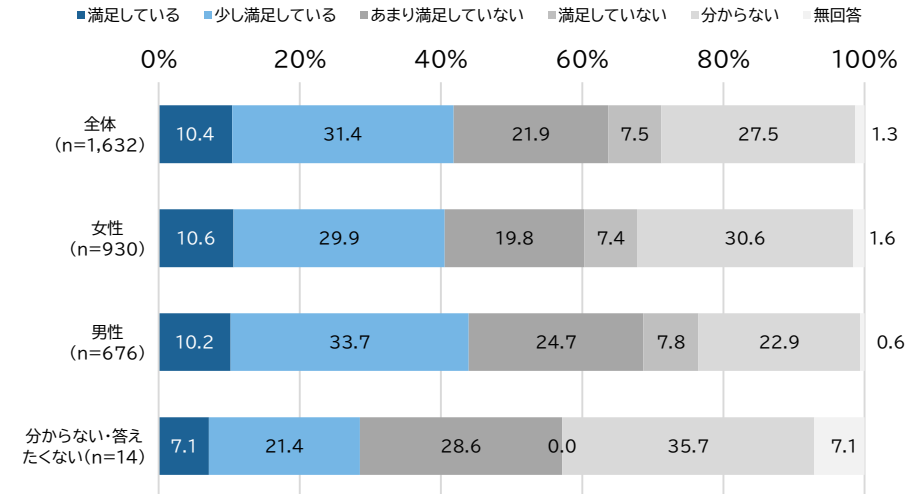
暮らしの満足度（将来像別満足度）

将来像2 クロス集計

「次代の社会を担う子どもたちを育むまち」

全ての子どもの育ちの支援、地域ぐるみの子育て、魅力ある教育環境 など

	調査数	満足している	少し満足している	あまり満足していない	満足していない	分からない	無回答
合計	1632	169	512	358	122	449	22
	100.0%	10.4%	31.4%	21.9%	7.5%	27.5%	1.3%
女性	930	99	278	184	69	285	15
	100.0%	10.6%	29.9%	19.8%	7.4%	30.6%	1.6%
男性	676	69	228	167	53	155	4
	100.0%	10.2%	33.7%	24.7%	7.8%	22.9%	0.6%
分からない・答えたくない	14	1	3	4	-	5	1
	100.0%	7.1%	21.4%	28.6%	-	35.7%	7.1%
無回答	12	-	3	3	-	4	2
	100.0%	-	25.0%	25.0%	-	33.3%	16.7%
16～17歳	20	6	8	3	-	3	-
	100.0%	30.0%	40.0%	15.0%	-	15.0%	-
18～19歳	21	6	7	4	2	2	-
	100.0%	28.6%	33.3%	19.0%	9.5%	9.5%	-
20～29歳	111	18	33	18	10	31	1
	100.0%	16.2%	29.7%	16.2%	9.0%	27.9%	0.9%
30～39歳	216	27	69	48	27	44	1
	100.0%	12.5%	31.9%	22.2%	12.5%	20.4%	0.5%
40～49歳	292	42	90	60	24	76	-
	100.0%	14.4%	30.8%	20.5%	8.2%	26.0%	-
50～59歳	307	32	100	64	27	84	-
	100.0%	10.4%	32.6%	20.8%	8.8%	27.4%	-
60～69歳	223	14	77	49	14	64	5
	100.0%	6.3%	34.5%	22.0%	6.3%	28.7%	2.2%
70歳以上	439	24	127	112	18	144	14
	100.0%	5.5%	28.9%	25.5%	4.1%	32.8%	3.2%
無回答	3	-	1	-	-	1	1
	100.0%	-	33.3%	-	-	33.3%	33.3%

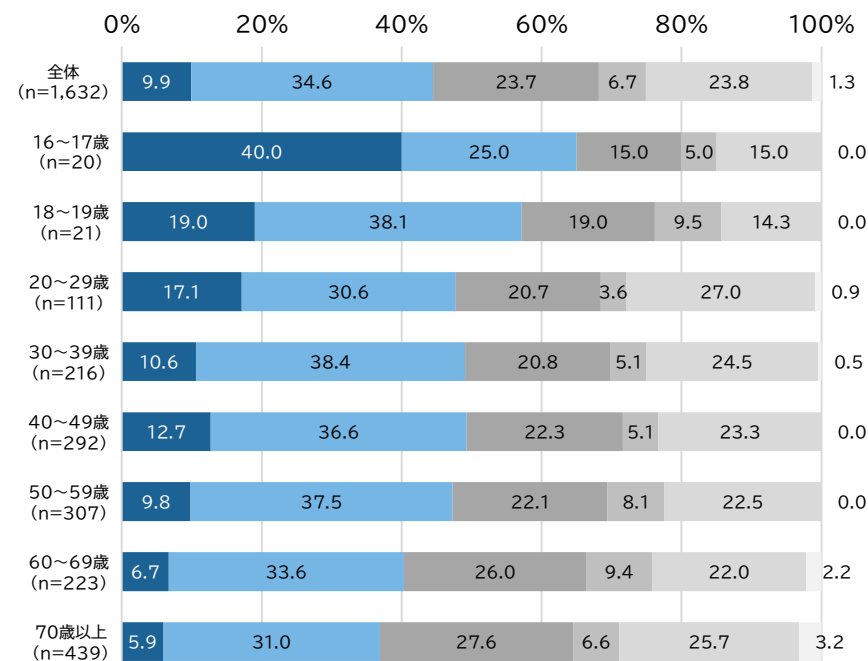
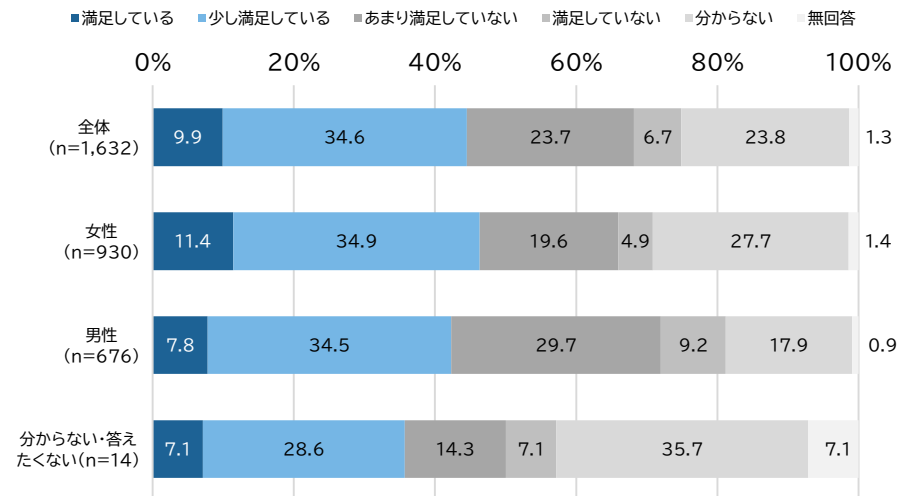


将来像3 クロス集計

「みんなの楽しい」が見つかる文化のまち」

文化・スポーツ環境の充実、生涯学習の機会充実、観光資源の活用、
都市間交流 など

	調査数	満足している	少し満足している	あまり満足していない	満足していない	分からない	無回答
合計	1632	162	564	387	109	388	22
		100.0%	9.9%	34.6%	23.7%	6.7%	23.8%
女性	930	106	325	182	46	258	13
		100.0%	11.4%	34.9%	19.6%	4.9%	27.7%
男性	676	53	233	201	62	121	6
		100.0%	7.8%	34.5%	29.7%	9.2%	17.9%
分からない・答えたくない	14	1	4	2	1	5	1
		100.0%	7.1%	28.6%	14.3%	7.1%	35.7%
無回答	12	2	2	2	-	4	2
		100.0%	16.7%	16.7%	16.7%	33.3%	16.7%
16～17歳	20	8	5	3	1	3	-
		100.0%	40.0%	25.0%	15.0%	5.0%	15.0%
18～19歳	21	4	8	4	2	3	-
		100.0%	19.0%	38.1%	19.0%	9.5%	14.3%
20～29歳	111	19	34	23	4	30	1
		100.0%	17.1%	30.6%	20.7%	3.6%	27.0%
30～39歳	216	23	83	45	11	53	1
		100.0%	10.6%	38.4%	20.8%	5.1%	24.5%
40～49歳	292	37	107	65	15	68	-
		100.0%	12.7%	36.6%	22.3%	5.1%	23.3%
50～59歳	307	30	115	68	25	69	-
		100.0%	9.8%	37.5%	22.1%	8.1%	22.5%
60～69歳	223	15	75	58	21	49	5
		100.0%	6.7%	33.6%	26.0%	9.4%	22.0%
70歳以上	439	26	136	121	29	113	14
		100.0%	5.9%	31.0%	27.6%	6.6%	25.7%
無回答	3	-	1	-	1	-	1
		100.0%	-	33.3%	-	33.3%	33.3%

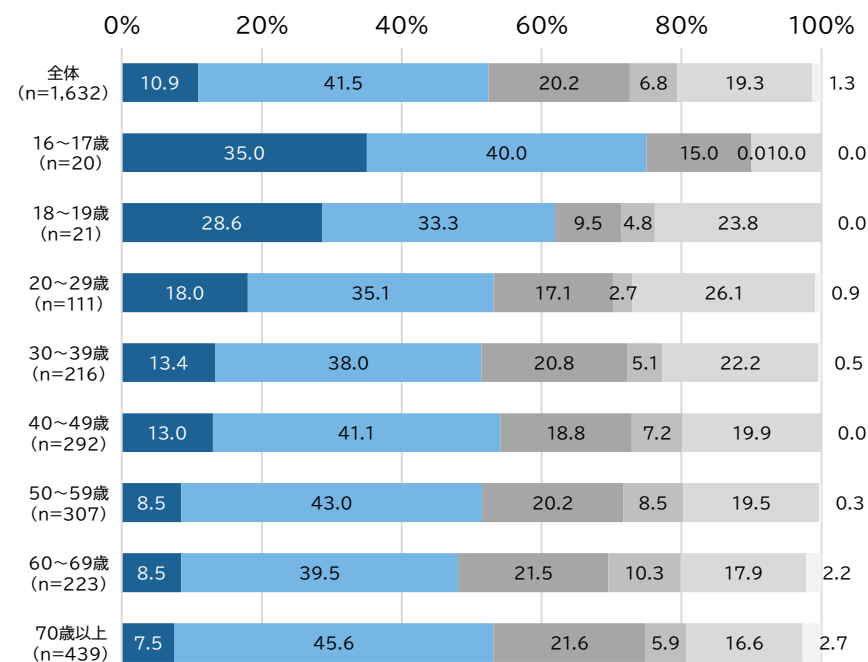
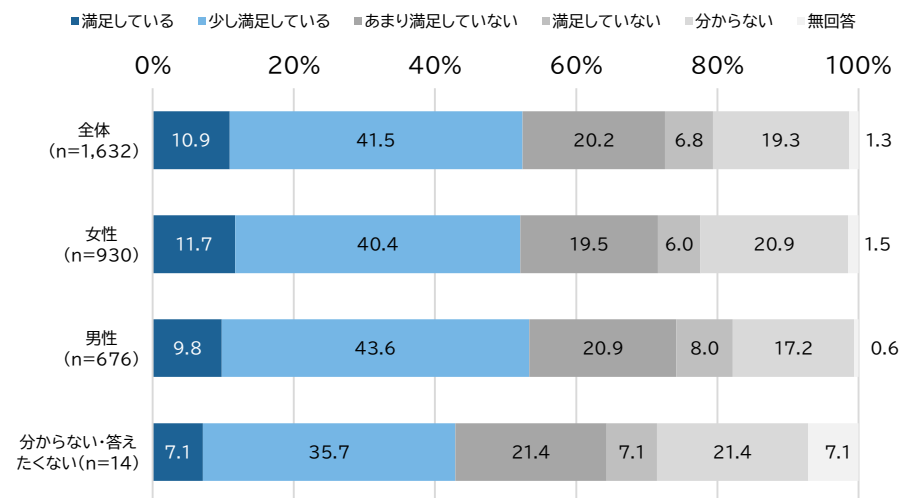


暮らしの満足度（将来像別満足度）

将来像4 クロス集計

「市民・地域とともに備え、命と暮らしを守る安全安心のまち」
防災体制の充実、消防・救急体制の充実、防犯への備え、消費者教育の推進
など

	調査数	満足している	少し満足している	あまり満足していない	満足していない	分からない	無回答
合計	1632	178	677	330	111	315	21
	100.0%	10.9%	41.5%	20.2%	6.8%	19.3%	1.3%
女性	930	109	376	181	56	194	14
	100.0%	11.7%	40.4%	19.5%	6.0%	20.9%	1.5%
男性	676	66	295	141	54	116	4
	100.0%	9.8%	43.6%	20.9%	8.0%	17.2%	0.6%
分からない・答えたくない	14	1	5	3	1	3	1
	100.0%	7.1%	35.7%	21.4%	7.1%	21.4%	7.1%
無回答	12	2	1	5	-	2	2
	100.0%	16.7%	8.3%	41.7%	-	16.7%	16.7%
16～17歳	20	7	8	3	-	2	-
	100.0%	35.0%	40.0%	15.0%	-	10.0%	-
18～19歳	21	6	7	2	1	5	-
	100.0%	28.6%	33.3%	9.5%	4.8%	23.8%	-
20～29歳	111	20	39	19	3	29	1
	100.0%	18.0%	35.1%	17.1%	2.7%	26.1%	0.9%
30～39歳	216	29	82	45	11	48	1
	100.0%	13.4%	38.0%	20.8%	5.1%	22.2%	0.5%
40～49歳	292	38	120	55	21	58	-
	100.0%	13.0%	41.1%	18.8%	7.2%	19.9%	-
50～59歳	307	26	132	62	26	60	1
	100.0%	8.5%	43.0%	20.2%	8.5%	19.5%	0.3%
60～69歳	223	19	88	48	23	40	5
	100.0%	8.5%	39.5%	21.5%	10.3%	17.9%	2.2%
70歳以上	439	33	200	95	26	73	12
	100.0%	7.5%	45.6%	21.6%	5.9%	16.6%	2.7%
無回答	3	-	1	1	-	-	1
	100.0%	-	33.3%	33.3%	-	-	33.3%



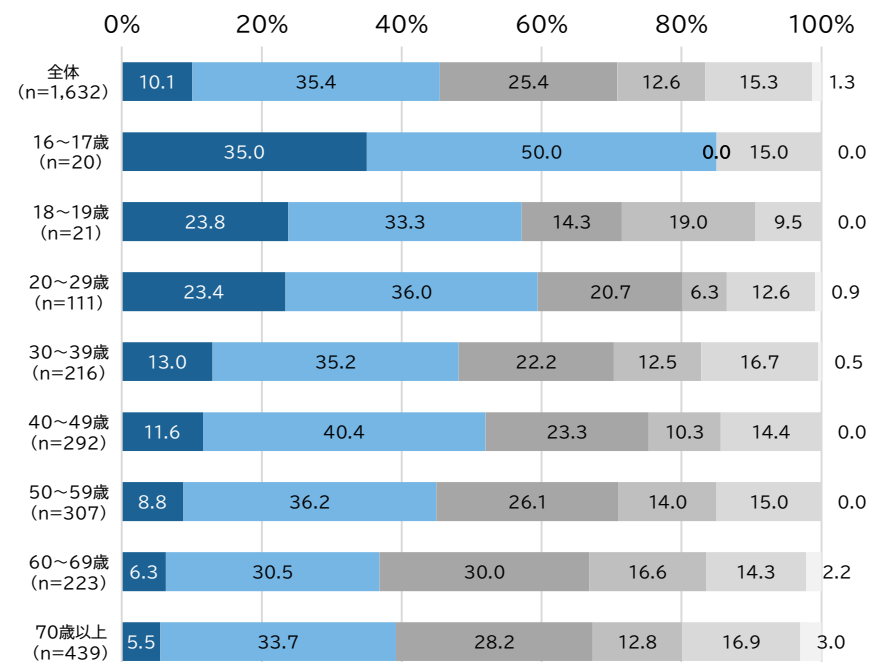
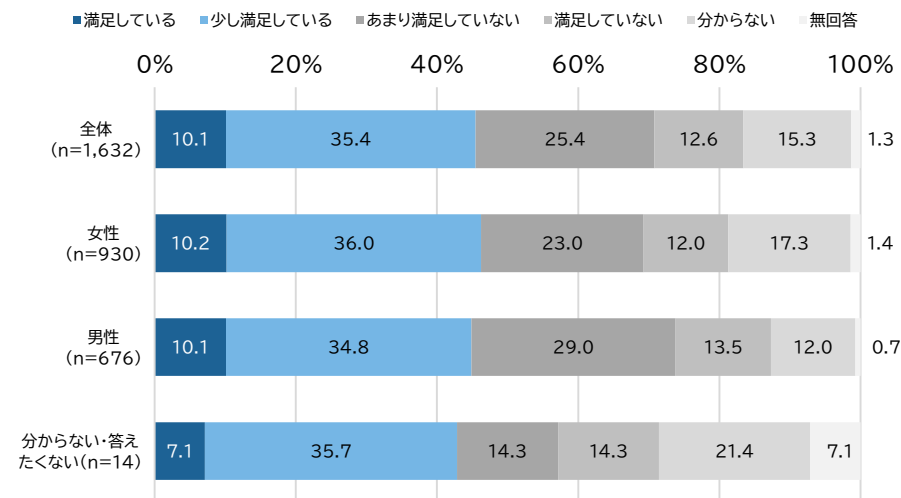
暮らしの満足度（将来像別満足度）

将来像 5 クロス集計

「都市活力がみなぎる便利で快適なまち」

地域産業の強化、雇用の充実、計画的な都市づくり、住みよい環境づくり、暮らしを支える交通の充実 など

	調査数	満足している	少し満足している	あまり満足していない	満足していない	分からない	無回答
合計	1632	165	578	414	205	249	21
	100.0%	10.1%	35.4%	25.4%	12.6%	15.3%	1.3%
女性	930	95	335	214	112	161	13
	100.0%	10.2%	36.0%	23.0%	12.0%	17.3%	1.4%
男性	676	68	235	196	91	81	5
	100.0%	10.1%	34.8%	29.0%	13.5%	12.0%	0.7%
分からない・答えたくない	14	1	5	2	2	3	1
	100.0%	7.1%	35.7%	14.3%	14.3%	21.4%	7.1%
無回答	12	1	3	2		4	2
	100.0%	8.3%	25.0%	16.7%		33.3%	16.7%
16～17歳	20	7	10	-	-	3	-
	100.0%	35.0%	50.0%	-	-	15.0%	-
18～19歳	21	5	7	3	4	2	-
	100.0%	23.8%	33.3%	14.3%	19.0%	9.5%	-
20～29歳	111	26	40	23	7	14	1
	100.0%	23.4%	36.0%	20.7%	6.3%	12.6%	0.9%
30～39歳	216	28	76	48	27	36	1
	100.0%	13.0%	35.2%	22.2%	12.5%	16.7%	0.5%
40～49歳	292	34	118	68	30	42	-
	100.0%	11.6%	40.4%	23.3%	10.3%	14.4%	-
50～59歳	307	27	111	80	43	46	-
	100.0%	8.8%	36.2%	26.1%	14.0%	15.0%	-
60～69歳	223	14	68	67	37	32	5
	100.0%	6.3%	30.5%	30.0%	16.6%	14.3%	2.2%
70歳以上	439	24	148	124	56	74	13
	100.0%	5.5%	33.7%	28.2%	12.8%	16.9%	3.0%
無回答	3	-	-	1	1	-	1
	100.0%	-	-	33.3%	33.3%	-	33.3%



暮らしの満足度 (将来像別満足度)

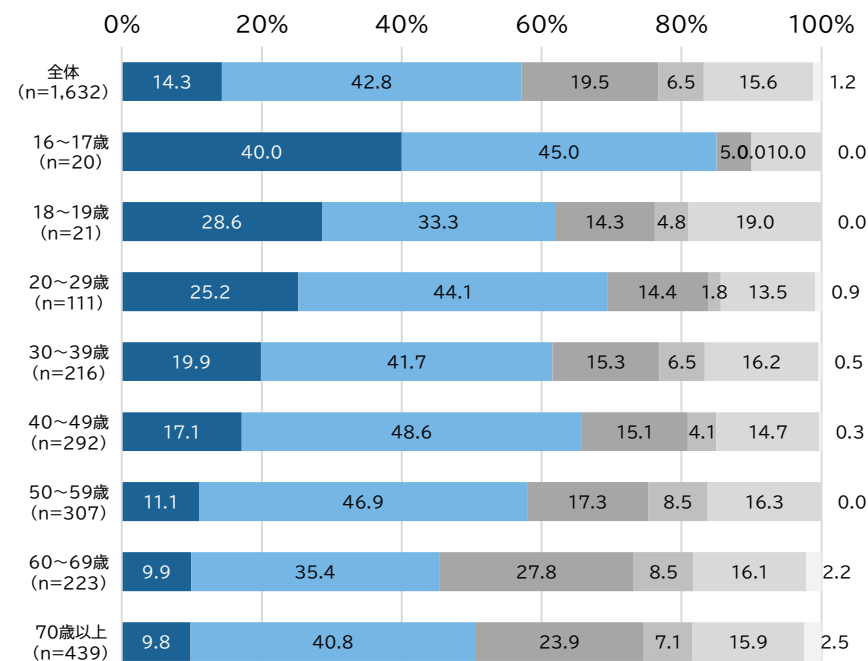
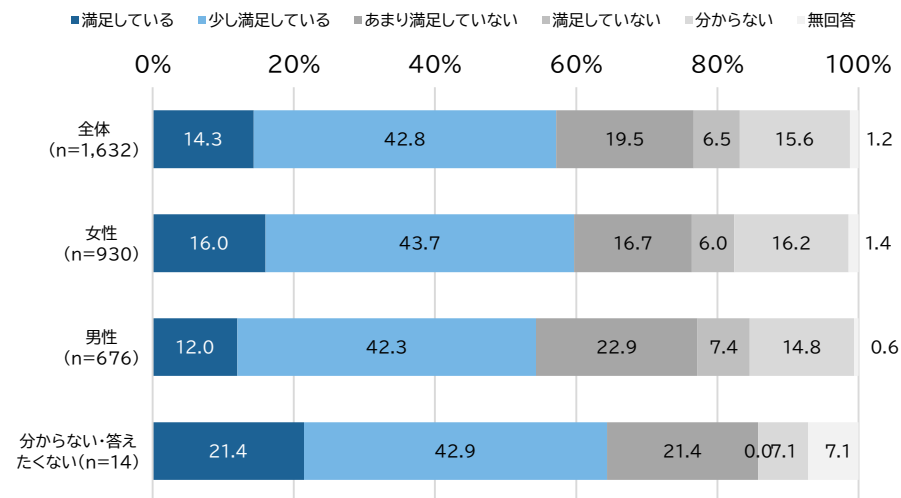
将来像 6 クロス集計

「心がけから行動へみんなで創る環境にやさしいまち」

居心地のいい生活環境、バランスの取れた自然環境、資源循環の推進

など

	調査数	満足している	少し満足している	あまり満足していない	満足していない	分からない	無回答
合計	1632	234	699	318	106	255	20
	100.0%	14.3%	42.8%	19.5%	6.5%	15.6%	1.2%
女性	930	149	406	155	56	151	13
	100.0%	16.0%	43.7%	16.7%	6.0%	16.2%	1.4%
男性	676	81	286	155	50	100	4
	100.0%	12.0%	42.3%	22.9%	7.4%	14.8%	0.6%
分からない・答えたくない	14	3	6	3	-	1	1
	100.0%	21.4%	42.9%	21.4%	-	7.1%	7.1%
無回答	12	1	1	5	-	3	2
	100.0%	8.3%	8.3%	41.7%	-	25.0%	16.7%
16～17歳	20	8	9	1	-	2	-
	100.0%	40.0%	45.0%	5.0%	-	10.0%	-
18～19歳	21	6	7	3	1	4	-
	100.0%	28.6%	33.3%	14.3%	4.8%	19.0%	-
20～29歳	111	28	49	16	2	15	1
	100.0%	25.2%	44.1%	14.4%	1.8%	13.5%	0.9%
30～39歳	216	43	90	33	14	35	1
	100.0%	19.9%	41.7%	15.3%	6.5%	16.2%	0.5%
40～49歳	292	50	142	44	12	43	1
	100.0%	17.1%	48.6%	15.1%	4.1%	14.7%	0.3%
50～59歳	307	34	144	53	26	50	-
	100.0%	11.1%	46.9%	17.3%	8.5%	16.3%	-
60～69歳	223	22	79	62	19	36	5
	100.0%	9.9%	35.4%	27.8%	8.5%	16.1%	2.2%
70歳以上	439	43	179	105	31	70	11
	100.0%	9.8%	40.8%	23.9%	7.1%	15.9%	2.5%
無回答	3	-	-	1	1	-	1
	100.0%	-	-	33.3%	33.3%	-	33.3%



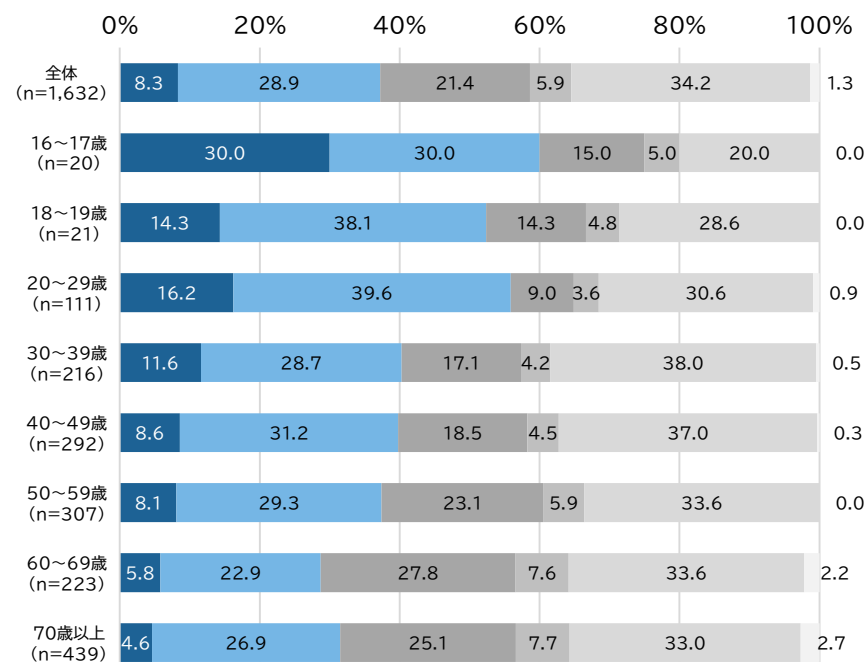
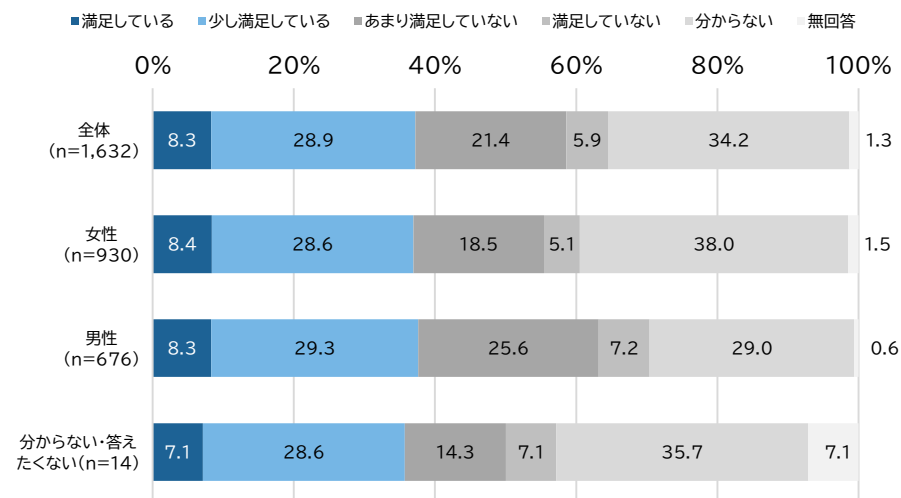
暮らしの満足度（将来像別満足度）

将来像7 クロス集計

「まちづくりを進めるための基盤」

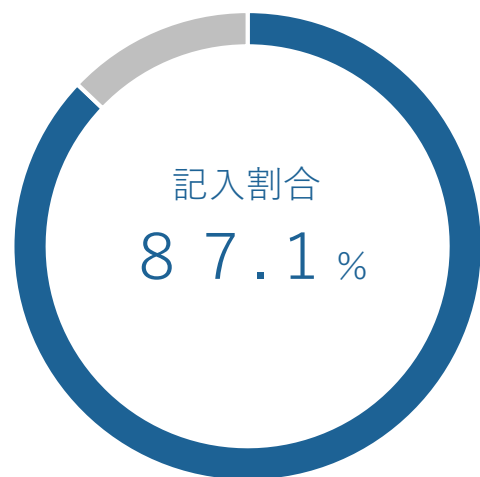
市の魅力発信、人権尊重、ジェンダー平等、多様な主体によるまちづくりなど

	調査数	満足している	少し満足している	あまり満足していない	満足していない	分からない	無回答
合計	1632	135	471	350	97	558	21
	100.0%	8.3%	28.9%	21.4%	5.9%	34.2%	1.3%
女性	930	78	266	172	47	353	14
	100.0%	8.4%	28.6%	18.5%	5.1%	38.0%	1.5%
男性	676	56	198	173	49	196	4
	100.0%	8.3%	29.3%	25.6%	7.2%	29.0%	0.6%
分からない・答えたくない	14	1	4	2	1	5	1
	100.0%	7.1%	28.6%	14.3%	7.1%	35.7%	7.1%
無回答	12-	3	3-			4	2
	100.0%-	25.0%	25.0%-			33.3%	16.7%
16～17歳	20	6	6	3	1	4-	
	100.0%	30.0%	30.0%	15.0%	5.0%	20.0%-	
18～19歳	21	3	8	3	1	6-	
	100.0%	14.3%	38.1%	14.3%	4.8%	28.6%-	
20～29歳	111	18	44	10	4	34	1
	100.0%	16.2%	39.6%	9.0%	3.6%	30.6%	0.9%
30～39歳	216	25	62	37	9	82	1
	100.0%	11.6%	28.7%	17.1%	4.2%	38.0%	0.5%
40～49歳	292	25	91	54	13	108	1
	100.0%	8.6%	31.2%	18.5%	4.5%	37.0%	0.3%
50～59歳	307	25	90	71	18	103-	
	100.0%	8.1%	29.3%	23.1%	5.9%	33.6%-	
60～69歳	223	13	51	62	17	75	5
	100.0%	5.8%	22.9%	27.8%	7.6%	33.6%	2.2%
70歳以上	439	20	118	110	34	145	12
	100.0%	4.6%	26.9%	25.1%	7.7%	33.0%	2.7%
無回答	3-	1-	-	-	-	1	1
	100.0%-	33.3%-	-	-	-	33.3%	33.3%



自由記述方式により「将来どのようなまちで暮らしたいか」、「生活していて、不安・不満に感じること」、「普段の生活で幸せを感じること」の3項目について質問を行った。

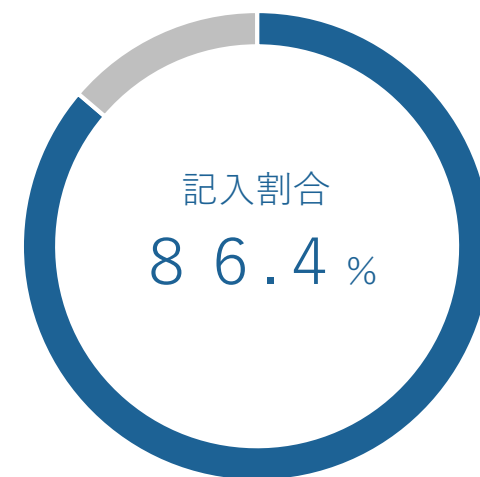
一般的には、アンケートにおいて自由記述の記入率は低いと言われているが、下記の通り、各設問とも高い記入率となっている。



将来暮らしたいまち



不安・不満に感じること



幸せを感じること

自由記述による回答を、テキストマイニング（※）の手法により分析した結果について、各質問ごとに次ページ以降に整理する。

※テキストマイニング：自由記述の内容を文節で区切り、言葉の出現回数や相関関係などを分類・整理することで、視覚的に表すデータの分析方法。

暮らしたいまち（自由記述）

将来どのようなまちで暮らしたいかという質問に対して、自由記述の頻出単語は以下のとおり。

単語	出現回数
安心	607
子育て	213
災害	212
暮らせる	199
高齢	179
生活	156
自然	145
出来る	132
充実	131
子供	123
便利	121
起こる	103
人	99
安全	98
多い	88
地域	79
移動	76
医療	75
子ども	75
交通	70

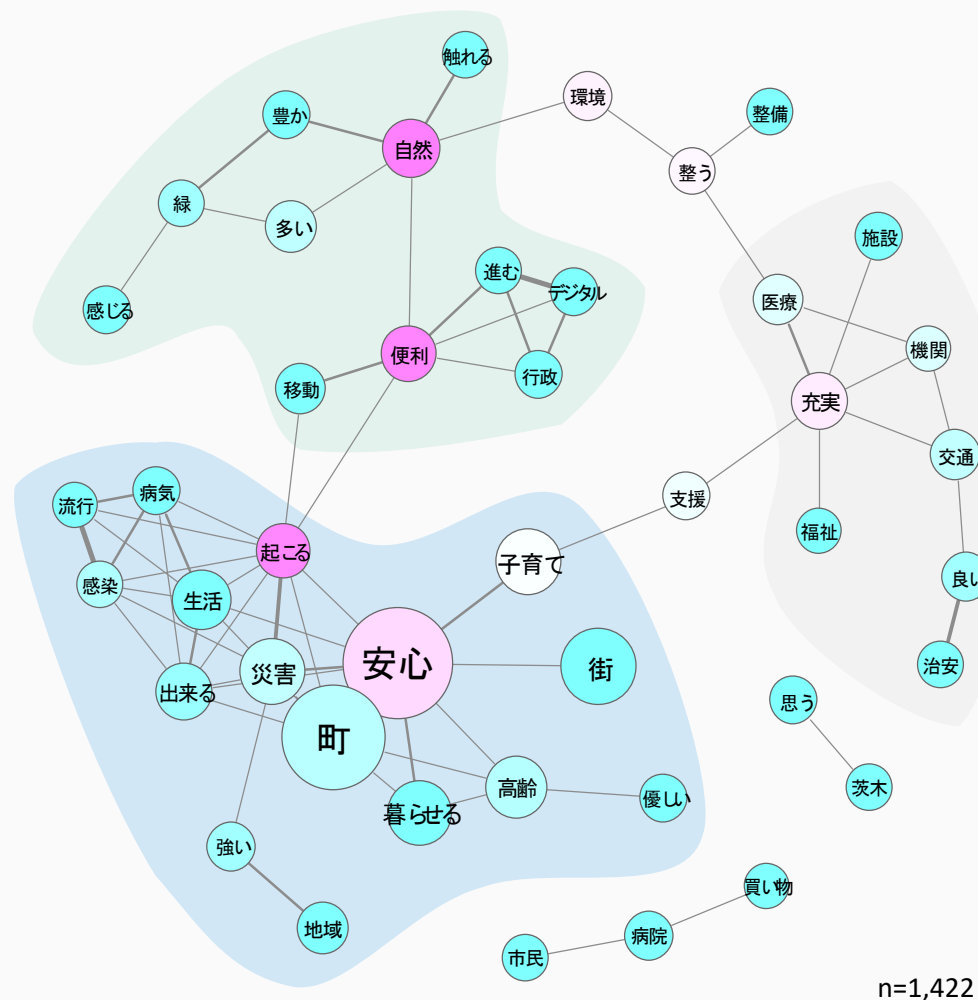
単語	出現回数
住む	64
環境	63
強い	59
病院	59
良い	59
病気	54
思う	53
少ない	53
施設	52
感じる	50
暮らす	50
デジタル	48
優しい	48
行政	46
世代	46
支援	44
豊か	44
触れる	42
進む	42
感染	41

単語	出現回数
老後	41
スポーツ	40
治安	40
茨木	37
バス	34
整備	34
緑	33
市民	32
整う	32
過ごせる	31
市	31
静か	31
文化	31
教育	28
場所	28
尊重	28
買い物	28
流行	28
公園	27
楽しい	26

単語	出現回数
不安	26
福祉	26
機関	25
困る	25
自分	25
対策	25
活気	24
繋がり	24
日々	24
車	23
特に	23
老人	23
芸術	22
交流	22
行く	22
楽しめる	21
社会	21
心配	21
無い	21
考える	20

単語	出現回数
住める	20
道路	20
便	20
歩道	20
自転車	19
受ける	19
障害	19
体制	19
対応	19
防犯	19
近く	18
今	18
手続き	18
犯罪	18
渋滞	17
将来	17
たくさん	16
駅	16
学校	16
楽しむ	16

頻出単語とその相関関係は以下のとおり。



（AIテキストマイニングによる分析）

出現回数の多い単語は大きく表示され、関連性の高い言葉が線により結びつけられている

テキストマイニング結果を分類すると以下のとおり。

安心に關すること

「災害」発生時や、「子育て」世帯・「高齢者」が安心できるまちという意見が最も多かった

「感染症」や「病気」の時に安心できるまちや漠然と安心を求める声も多く見られた

自然と利便性

豊かな「自然」「緑」に触れることができるようなまちを求める声が多い

「移動」が便利なまち、デジタル化された「行政」により便利なまちを望む声も多い

さらに、「自然」と「利便性」の両立したまちで暮らしたいという声も見られた

交通・福祉の充実

「交通機関」、「医療機関」や「福祉施設」の充実したまちを望む声も多く見られた

不安・不満に感じること（自由記述）

生活の中でどのようなときに不安・不満を感じるかという質問に対して、自由記述の頻出単語は以下のとおり。

単語	出現回数	単語	出現回数	単語	出現回数	単語	出現回数	単語	出現回数
多い	364	地域	95	不便	51	増える	37	通る	28
自転車	343	バス	89	怖い	51	不満	37	スピード	27
少ない	295	人	87	ゴミ	50	遊び	36	学校	27
子ども	201	高齢	86	行く	50	自治	35	子育て	27
道路	198	危険	81	周辺	50	遊ぶ	35	家	26
歩道	176	歩く	78	中心	50	信号	34	環境	26
茨木	164	走る	76	発生	50	ボール	33	対応	26
狭い	158	悪い	75	マナー	47	希薄	32	通行	26
車	144	阪急	74	遊べる	47	救急	32	見る	25
感じる	139	心配	73	高い	44	市役所	31	自然	25
思う	132	市	68	緑	44	必要	31	比べる	25
公園	130	施設	68	利用	43	充実	30	安全	24
場所	129	駅前	67	生活	41	出す	30	横断	24
不安	124	近く	65	駐車	41	入る	30	今	24
交通	116	出来る	62	医療	40	良い	30	老人	24
道	116	危ない	61	住む	39	移動	29	もう少し	23
特に	115	安心	58	運転	38	高槻	29	バイク	23
病院	104	整備	56	車道	38	時間	29	使う	22
災害	101	繋がり	55	歩行	38	市民	28	住宅	22
渋滞	97	駅	54	前	37	支援	28	乗る	22

不安・不満に感じること（自由記述）

頻出単語とその相関関係は以下のとおり。

テキストマイニング結果を分類すると以下のとおり。

交通に関すること

「自転車」が多く歩きづらいなど、自転車マナーに関する意見が最も多かった

「歩道」や道路の狭さ、「渋滞」に関する意見も多くみられた

コミュニティバスなど市内の移動に便利な「バス」を求める声も多い

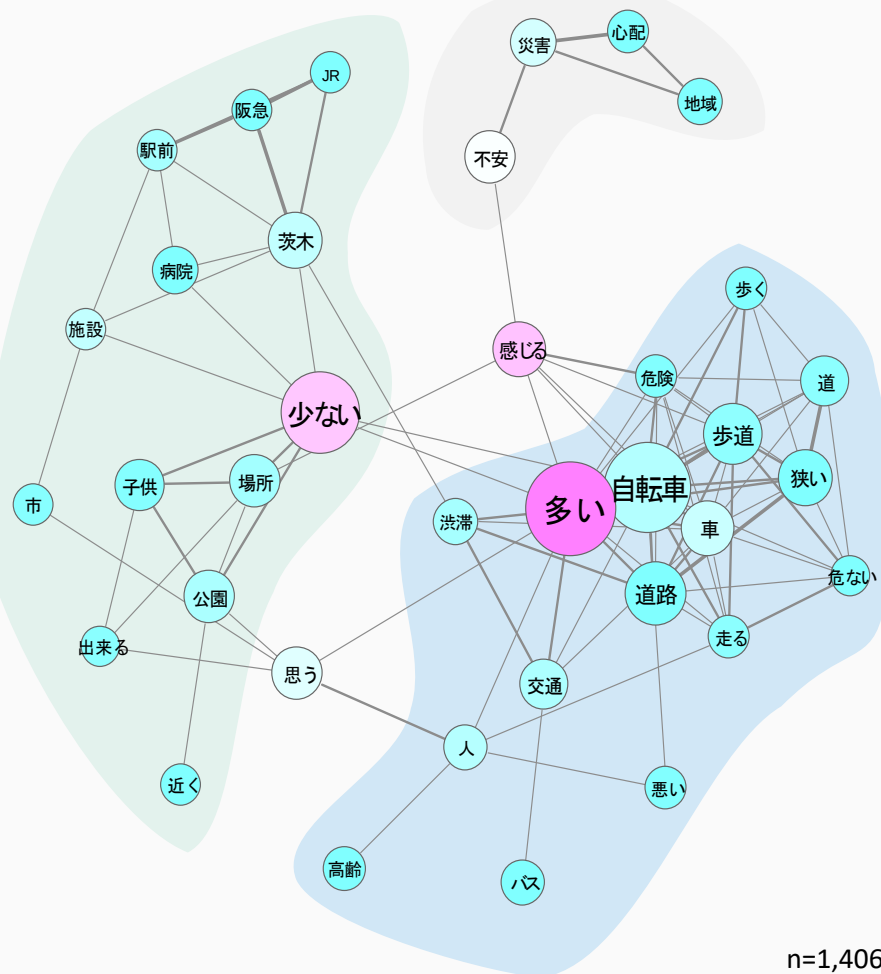
求められている場所・施設（少ない）

子どもが遊ぶ「場所」「公園」が身近な場所に「少ない」という声が多い

「病院」や「駅前」に色々な施設を求める声も多くみられた

不安に感じること

「災害」発生時に「地域」のつながりが薄く不安に感じるという意見が多い



n=1,406

(AIテキストマイニングによる分析)

出現回数の多い単語は大きく表示され、関連性の高い言葉が線により結びつけられている

幸せを感じること（自由記述）

生活の中でどのようなときに幸せを感じるかという質問に対して、自由記述の頻出単語は以下のとおり。

単語	出現回数
家族	317
子ども	172
散歩	153
食べる	144
美味しい	136
楽しむ	135
過ごす	127
感じる	115
時間	110
友達	110
友人	96
家	95
見る	87
買い物	85
カフェ	84
食事	83
自然	75
会話	69
楽しい	67
公園	65

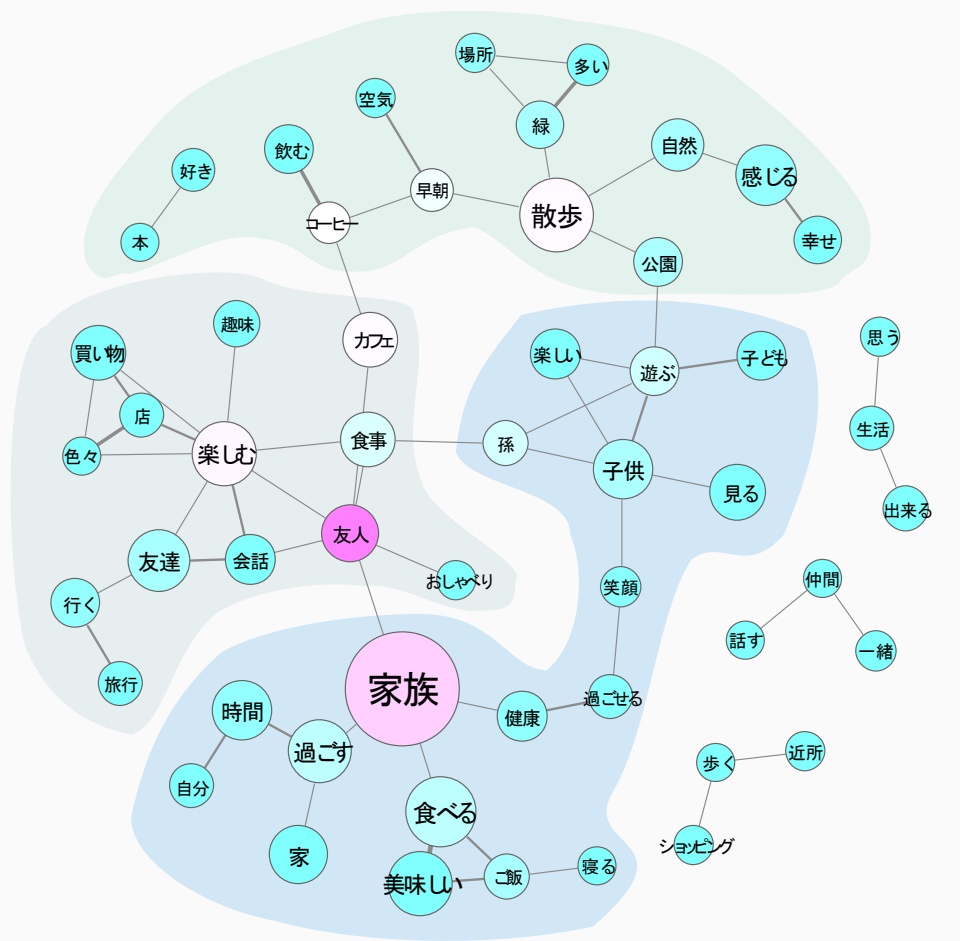
単語	出現回数
行く	65
健康	64
遊ぶ	62
飲む	61
幸せ	61
緑	57
ご飯	56
出来る	50
趣味	49
生活	49
孫	48
過ごせる	46
旅行	46
店	45
自分	42
好き	38
仕事	38
元気	37
早朝	37
スポーツ	36

単語	出現回数
良い	36
人	35
朝	35
静か	34
多い	33
コーヒー	32
笑顔	31
外食	29
思う	29
ランチ	28
休日	28
特に	28
一緒	27
おしゃべり	26
出かける	26
場所	26
近所	25
色々	25
空気	24
ショッピング	23

単語	出現回数
声	23
夫婦	22
歩く	22
本	22
ウォーキング	21
環境	21
笑う	21
寝る	21
仲間	21
入る	21
お茶	20
休み	20
読む	20
話す	20
近く	19
話	19
きれい	18
成長	18
茨木	17
会う	17

単語	出現回数
吸う	17
毎日	17
マスク	16
花	16
外	16
巡る	16
日々	16
のんびり	15
犬	15
出掛ける	15
感謝	14
交流	14
地域	14
読書	14
日常	14
買物	14
毎日	14
お出かけ	13
テレビ	13
運動	13

頻出単語とその相関関係は以下のとおり。



n=1,409

（AIテキストマイニングによる分析）

出現回数の多い単語は大きく表示され、関連性の高い言葉が線により結びつけられている

テキストマイニング結果を分類すると以下のとおり。

家族に関すること

最も多く出た単語は「家族」であり、一緒に過ごす時間や一緒にご飯を食べたときなどの意見が多い

家で過ごす時間など、何気ない一日で幸せを感じるという意見も多く見られた

家族の「健康」や「笑顔」などを願うという意見も多い

ゆったりと過ごす時間

公園で「散歩」をするときや自然を感じるところでくつろぐときなどの意見が多い

コーヒーを淹れたり、本を読んだりするなど一人の時間をゆっくりと過ごすときという意見も多い

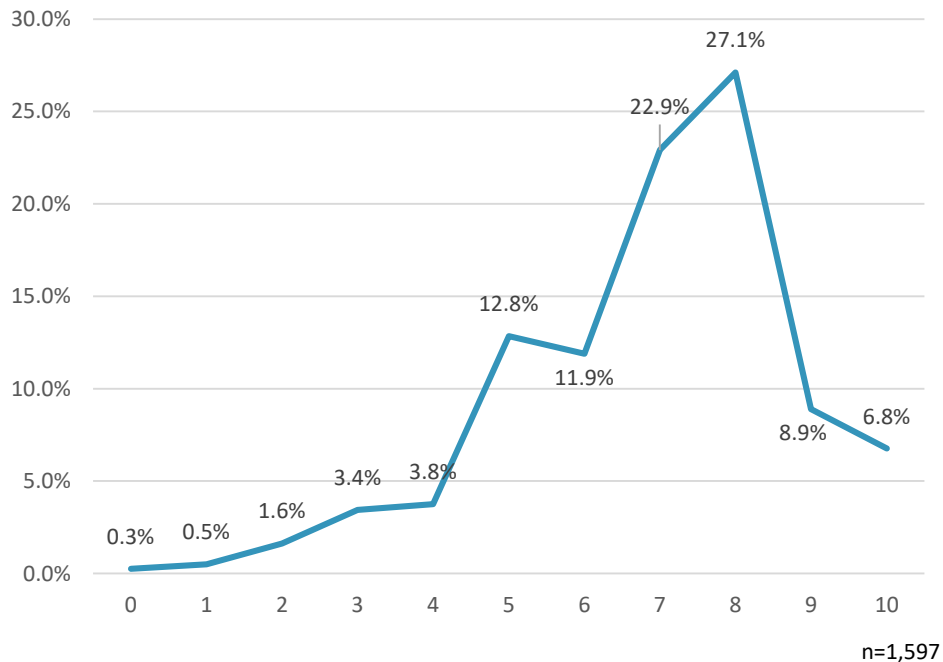
活動的なとき

友人と買物や食事するなど、まちに出てアクティブに活動するという意見も多く見られた

幸せ度

主観的幸福度について、「とても幸せ」を10点として、11段階（0～10点）で質問を行った。全体の平均は6.897点となっており、世界幸福度報告（2023年）の日本の平均である6.129点を上回る結果となった。

「8点」が27.1%と最も多く、次いで「7点」が22.9%、「5点」が12.8%となっている。

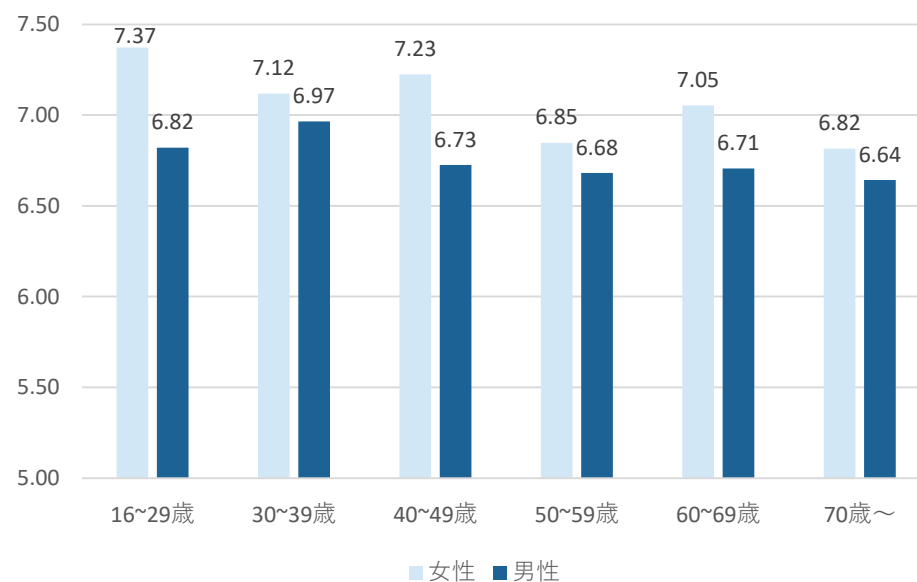


性・年代別

性・年代別に比較すると、各世代を通じて女性の方が幸せ度が高く、年齢が低い方が幸せ度が高い傾向にあることがうかがえる。

男性は、「30～39歳」の平均が6.97点と最も高く、女性は、「16～29歳」の平均が7.37点と最も高い結果となっている。

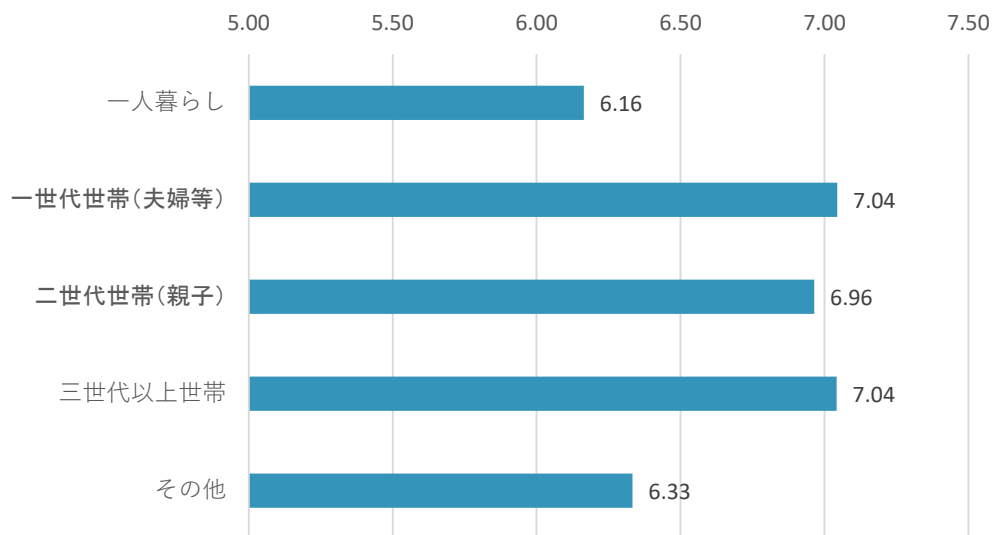
全年代を通じた女性の平均は7.027点、男性の平均は6.727点となっている。



同居家族構成別

同居家族構成別に、幸せ度の比較を行った。

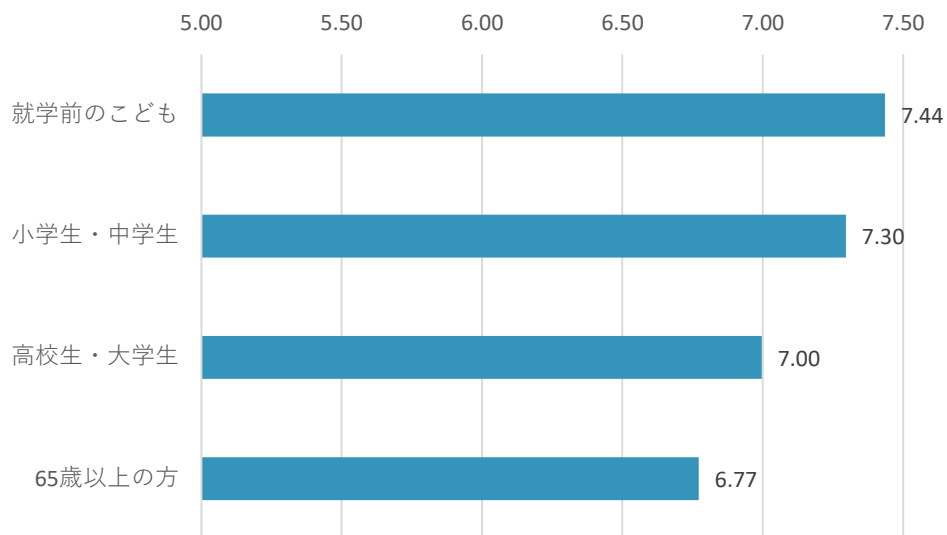
「一世代世帯（夫婦等）」「三世代以上世帯」が7.04点と最も高く、次いで「二世代世帯（親子）」が6.96点となっている。



同居している家族別

同居している家族の種類別に、幸せ度の比較を行った。

「就学前のこども」がいる世帯が7.44点と最も高く、次いで「小学生・中学生」がいる世帯が7.30点となっている。



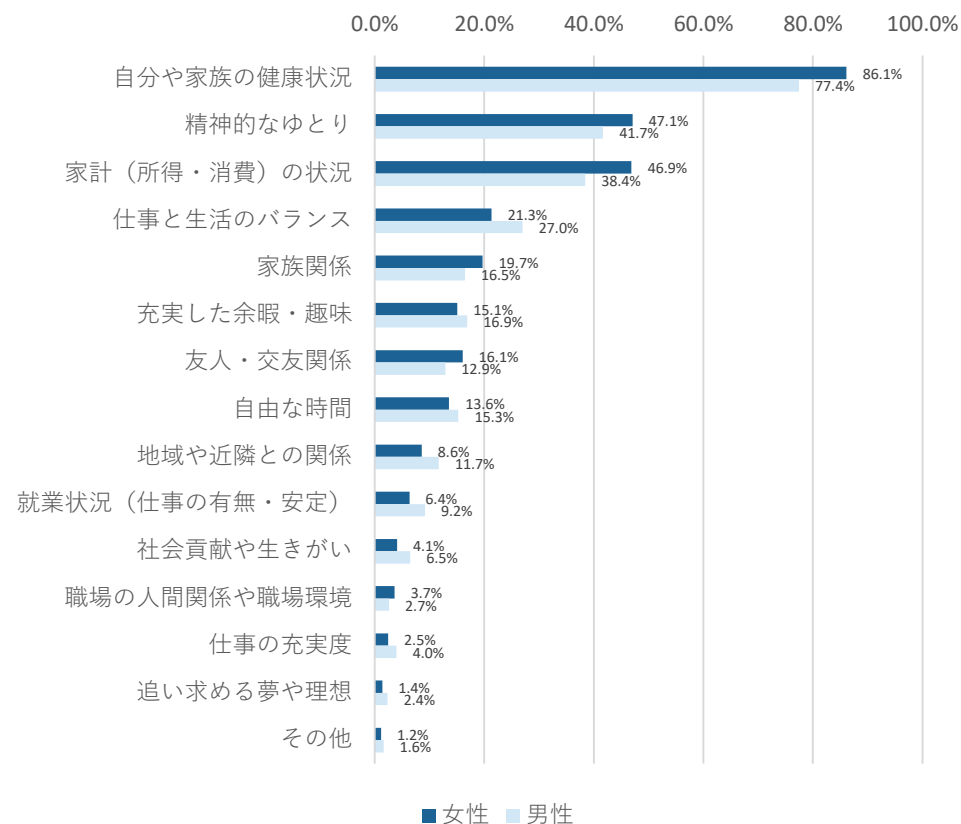
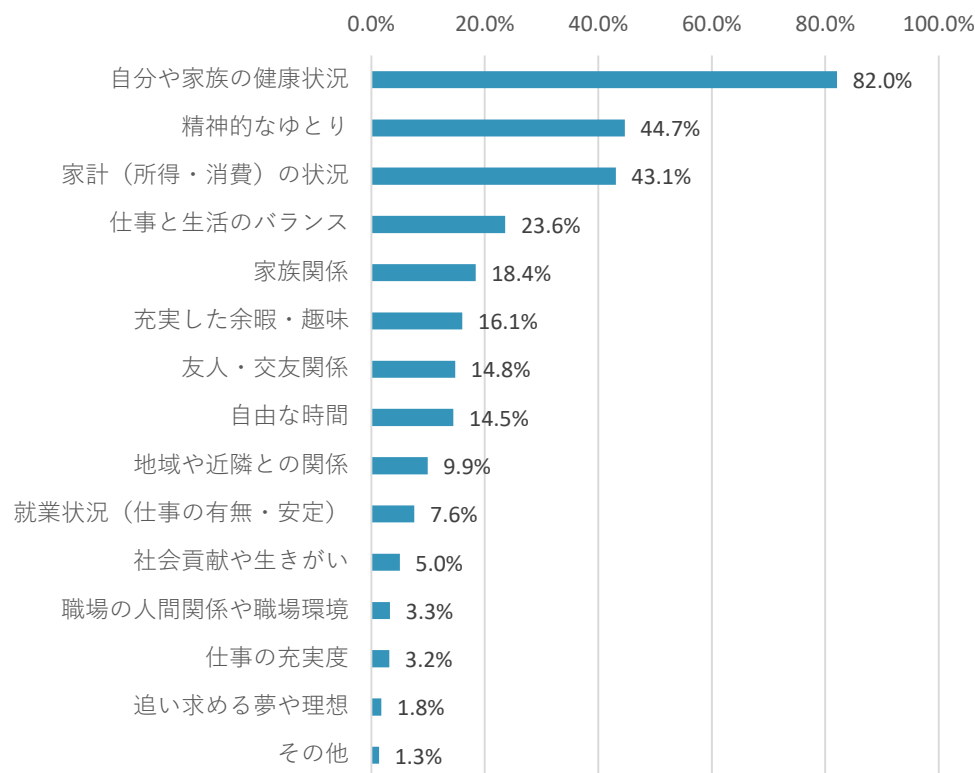
幸せに重要なもの

性別

幸せであるために重要なものを最大3つ選択するという質問を行った。

性別による比較を行うと、上位3項目ともに女性が選択した割合は高く、男性の方が各項目に分散する結果となっている。

「自分や家族の健康状況」が82.0%と最も多く、次いで「精神的なゆとり」が44.7%、「家計の状況」が43.1%となっている。



年代別

年代別を集計を行うと、「健康状況」や「地域や近隣との関係」について、年齢があがるにつれて、重要と考える割合が高くなっている。

一方で、「精神的なゆとり」や「自由な時間」について、年齢が上がるにつれて重要と考える割合が低くなる傾向が見られる。

		年齢とともに上昇		年齢とともに低下			年齢とともに上昇									
	調査数	自分や家族の健康状況	仕事と生活のバランス	精神的なゆとり	就業状況 (仕事の有無・安定)	家計の状況	自由な時間	地域や近隣との関係	友人・交友関係	家族関係	職場の人間関係や環境	仕事の充実度	充実した余暇・趣味	社会貢献や生きがい	追い求める夢や理想	その他
16~29歳	152	89	48	74	12	42	57	2	47	11	7	7	31	4	10	1
	100%	59%	32%	49%	8%	28%	38%	1%	31%	7%	5%	5%	20%	3%	7%	1%
30~39歳	216	161	89	106	13	107	38	8	23	59	13	10	20	3	1	2
	100%	75%	41%	49%	6%	50%	18%	4%	11%	27%	6%	5%	9%	1%	0%	1%
40~49歳	292	252	108	137	35	127	35	12	32	48	12	10	36	9	2	5
	100%	86%	37%	47%	12%	43%	12%	4%	11%	16%	4%	3%	12%	3%	1%	2%
50~59歳	307	259	85	150	37	142	46	17	31	40	15	10	36	11	6	1
	100%	84%	28%	49%	12%	46%	15%	6%	10%	13%	5%	3%	12%	4%	2%	0%
60~69歳	223	197	35	98	15	118	17	23	25	43	1	6	36	19	4	3
	100%	88%	16%	44%	7%	53%	8%	10%	11%	19%	0%	3%	16%	9%	2%	1%
70歳以上	439	380	20	163	11	166	42	100	83	99	6	9	103	35	6	10
	100%	87%	5%	37%	3%	38%	10%	23%	19%	23%	1%	2%	23%	8%	1%	2%

市政に関する情報の入手方法

前回との比較

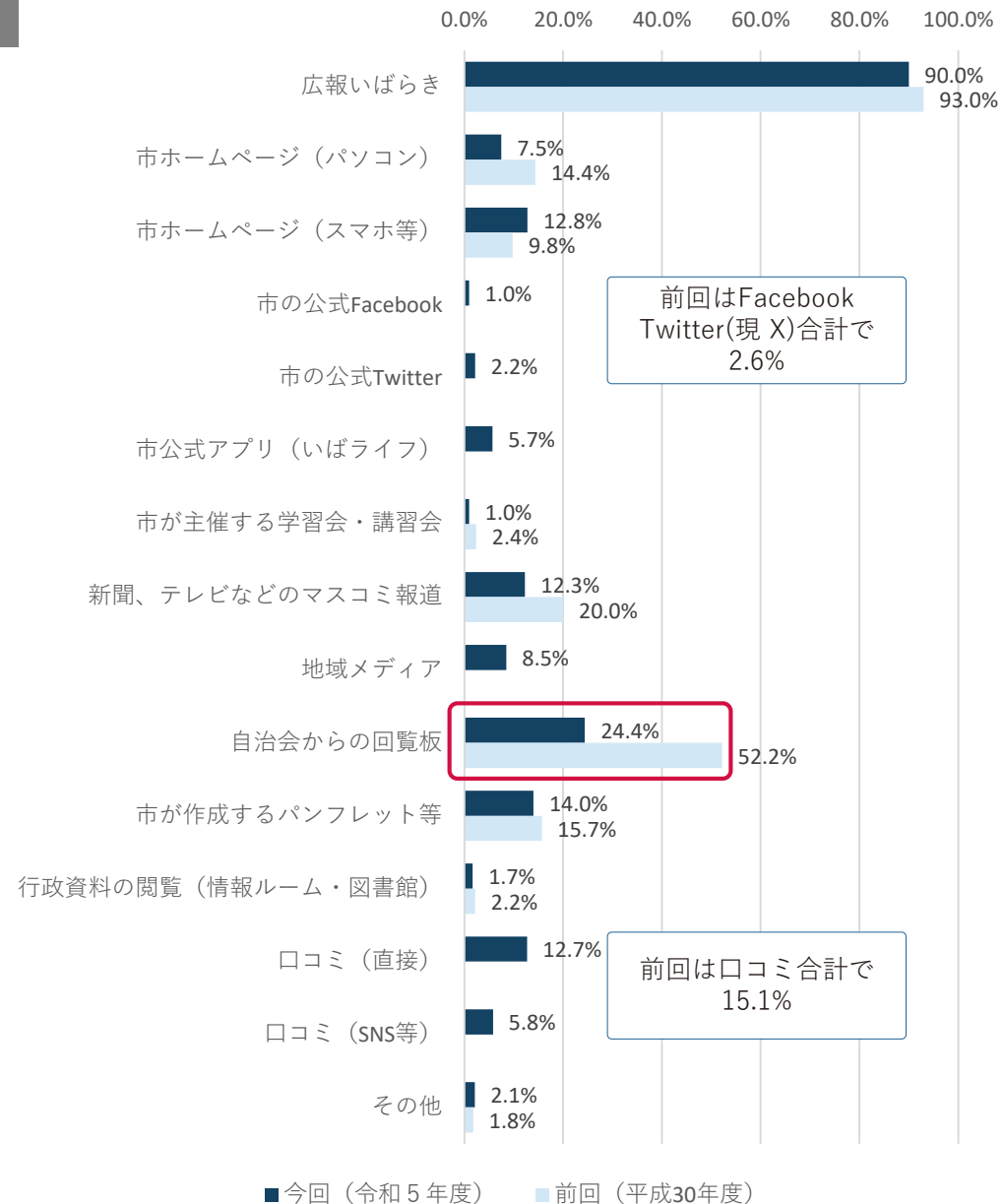
情報入手方法について、最大3つ選択するという質問を行った。

「広報いばらき」が90.0%と最も多く、次いで「自治会からの回覧板」が24.4%、「市が作成するパンフレット等」が14.0%となっている。

前回調査と比較すると、上位の項目としては大きな変化はないが、「自治会からの回覧板」が52.2%から24.4%と大きく割合を下けている。同様に「新聞、テレビなどのマスコミ報道」についても、20.0%から12.3%と大きく割合を下けている。

一方で、市ホームページから情報を入手している方で、パソコンを使用している割合は14.4%から7.5%に下がっているが、スマホ等から入手している割合は9.8%から12.8%に上昇している。

また平成30年度に導入した「いばライフ」から情報を入手している割合は5.7%となっている。



市政に関する情報の入手方法

年代別

年代別に集計を行うと、「新聞・テレビなどのマスコミ報道」や「自治会からの回覧板」について、年齢があがるにつれて、割合が高くなる傾向がある。

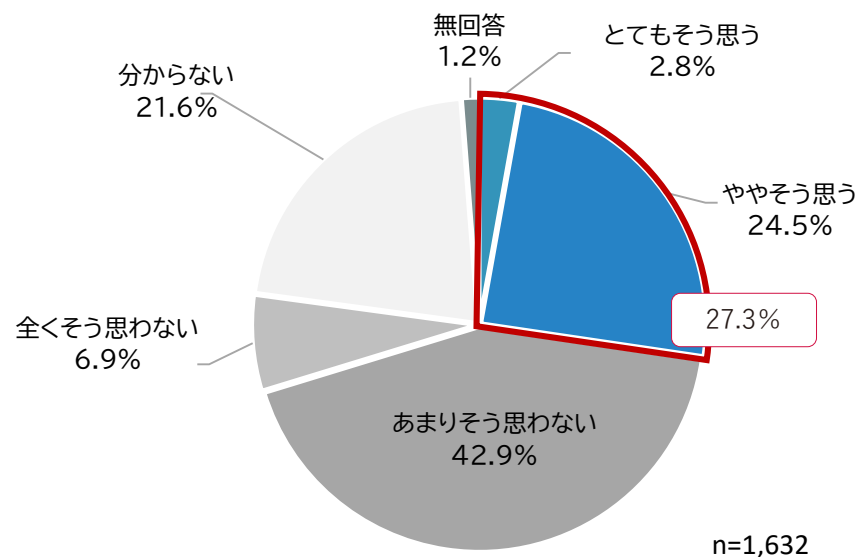
一方で、「口コミ（SNS）」や「Twitter(現 X)」については、年齢が上がるにつれて、割合が下がる傾向が見られた。

年齢とともに低下																	年齢とともに上昇				年齢とともに低下			
	調査数	広報	市HP (PC)	市HP (スマホ)	Facebook	Twitter	いばライフ	学習会・ 講習会等	マスコミ (TV・新聞)	地域 メディア	回覧板	パンフ・ チラシ等	行政資料	口コミ (直接)	口コミ (SNS)	その他								
16~29歳	152	100	4	20	0	7	8	0	10	15	13	24	0	20	16	8								
	100%	66%	3%	13%	0%	5%	5%	0%	7%	10%	9%	16%	0%	13%	11%	5%								
30~39歳	216	193	5	34	4	7	9	0	8	28	27	31	1	32	18	4								
	100%	89%	2%	16%	2%	3%	4%	0%	4%	13%	13%	14%	0%	15%	8%	2%								
40~49歳	292	258	28	35	7	11	28	1	18	34	39	19	4	32	24	10								
	100%	88%	10%	12%	2%	4%	10%	0%	6%	12%	13%	7%	1%	11%	8%	3%								
50~59歳	307	289	27	59	1	5	26	3	28	27	51	37	4	32	20	2								
	100%	94%	9%	19%	0%	2%	8%	1%	9%	9%	17%	12%	1%	10%	7%	1%								
60~69歳	223	209	24	31	3	4	13	3	25	19	71	30	3	35	10	3								
	100%	94%	11%	14%	1%	2%	6%	1%	11%	9%	32%	13%	1%	16%	4%	1%								
70歳以上	439	417	35	30	1	2	9	8	110	15	197	87	15	57	6	7								
	100%	95%	8%	7%	0%	0%	2%	2%	25%	3%	45%	20%	3%	13%	1%	2%								

前回との比較

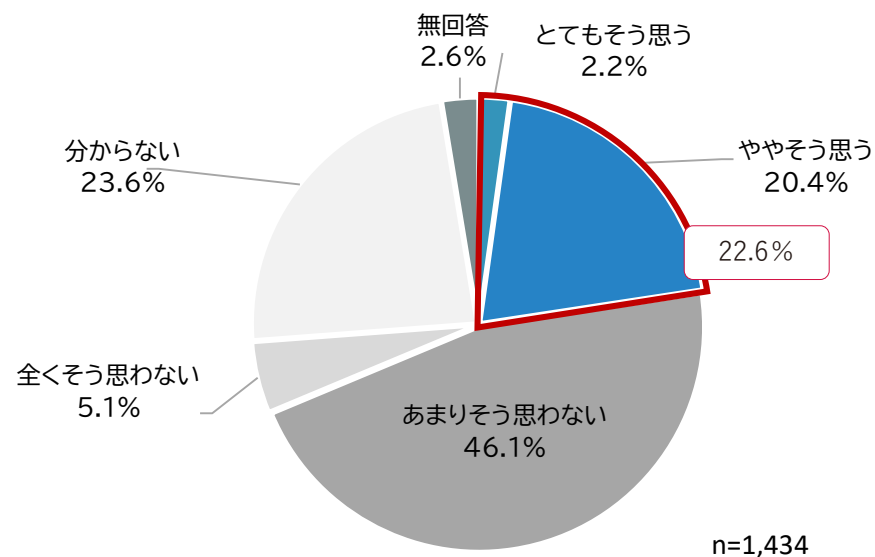
茨木市が市の良いところを市内外に向けて発信できているかについて質問を行った。

「とてもそう思う」「ややそう思う」の計は27.3%であり、「あまりそう思わない」「全くそう思わない」の計が、49.8%となっている。



今回（令和5年度）

前回調査では、「とてもそう思う」「ややそう思う」の計が22.6%であり、4.7ポイント上昇している。



前回（平成30年度）

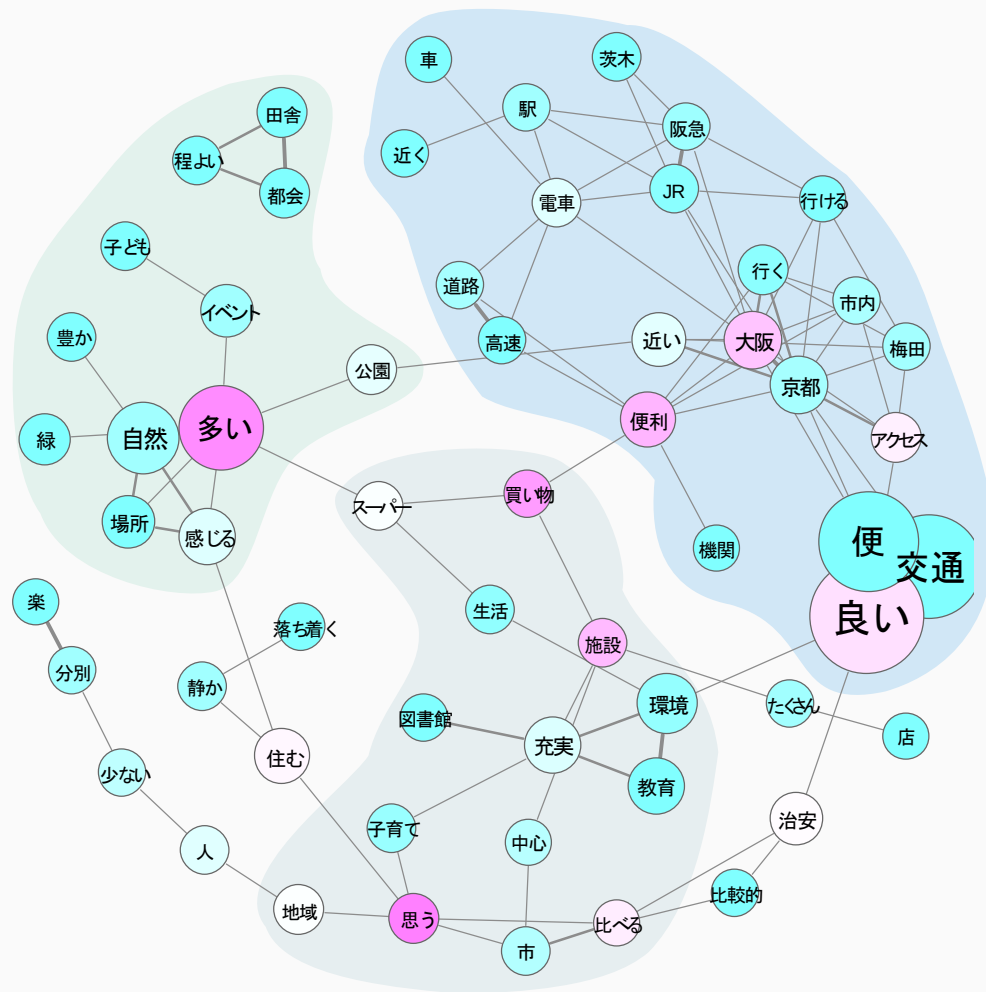
市の魅力（自由記述）

茨木市の良いところ、魅力は何かという質問に対して、自由記述の頻出単語は以下のとおり。

単語	出現回数	単語	出現回数	単語	出現回数	単語	出現回数	単語	出現回数
良い	583	地域	46	市内	29	歴史	15	少し	12
交通	495	公園	45	分別	28	モノレール	14	大学	12
便	463	田舎	45	図書館	27	安心	14	病院	12
多い	336	行く	44	梅田	27	他	14	イオン	11
自然	226	思う	43	きれい	25	万博	14	ショッピング	11
環境	130	生活	41	駅	24	利用	14	市役所	11
京都	112	茨木	40	道路	24	バランス	13	適度	11
大阪	110	程よい	39	少ない	23	移動	13	入れる	11
充実	105	市	38	たくさん	22	過ぎる	13	優しい	11
感じる	97	人	37	近く	22	学校	13	力	11
教育	97	電車	37	高速	22	残る	13	安い	10
住む	95	子ども	36	落ち着く	22	自転車	13	山	10
便利	87	子育て	36	行ける	18	都市	13	散歩	10
近い	77	スーパー	33	中心	18	暮らす	13	整う	10
場所	71	施設	33	店	18	バス	12	文化	10
治安	69	静か	31	機関	17	モール	12	センター	9
イベント	67	豊か	31	車	17	高い	12	駅前	9
緑	57	買い物	30	楽	16	桜通り	12	公共	9
アクセス	52	比較的	30	出来る	15	出る	12	住民	9
都会	49	阪急	29	比べる	15	商業	12	商店	9

市の魅力（自由記述）

頻出単語とその相関関係は以下のとおり。



（AIテキストマイニングによる分析）

出現回数の多い単語は大きく表示され、関連性の高い言葉が線により結びつけられている

テキストマイニング結果を分類すると以下のとおり。

交通の利便性

大阪や京都へのアクセスの良さから「交通の便」が良いという意見が最も多かった

鉄道の利便性に加え、高速道路による広域アクセスの良さについての意見も見られた

自然の豊かさ

「自然」を感じることができる場所が多いなど緑の豊かさを魅力に感じる意見が多く見られた

「田舎」と「都会」のバランスが程よく取れているという意見もあった

その他

「子育て」や「教育」環境が充実しているという意見や、スーパーなど「買い物」が便利という意見も多く見られた

前回との比較

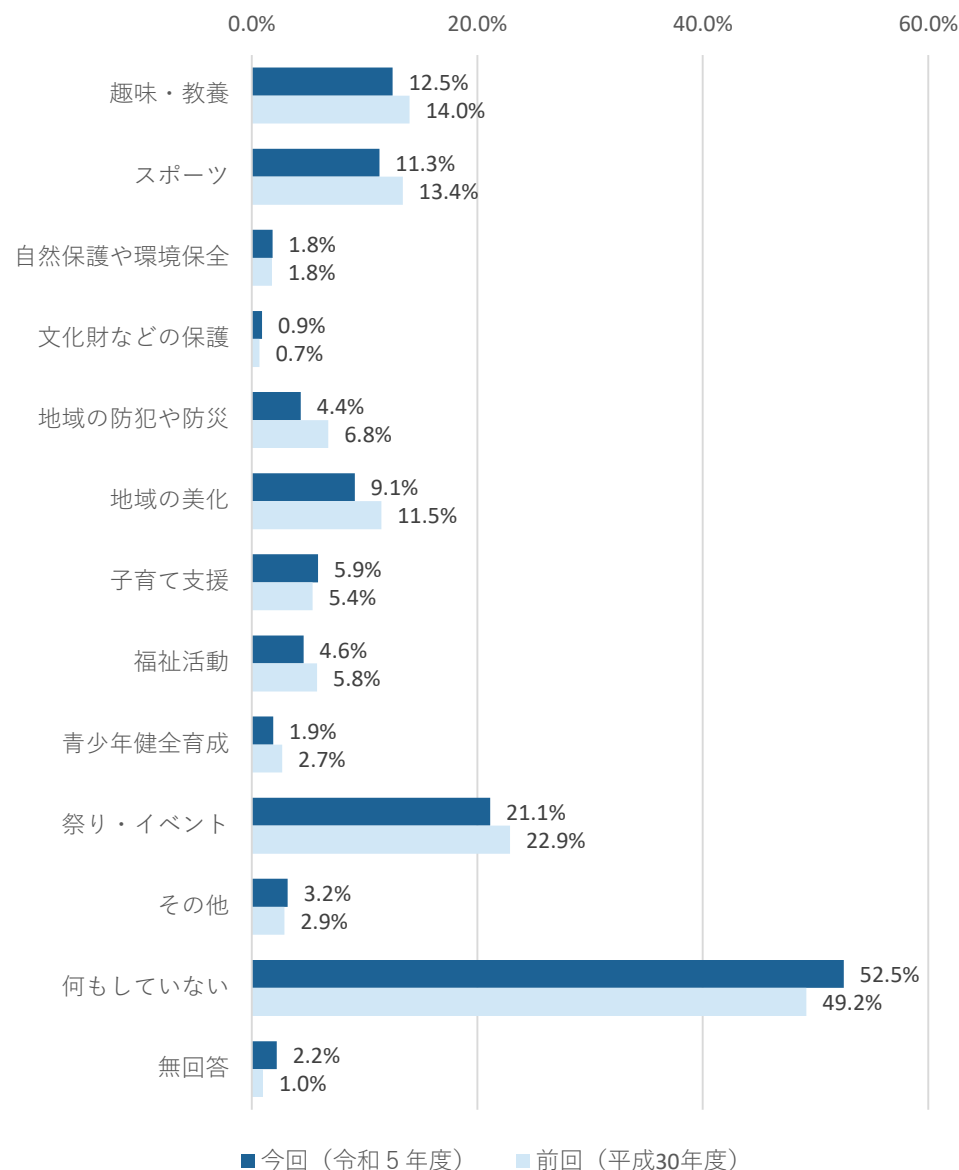
茨木市内での活動の参加状況について質問を行った。

参加している活動としては、「祭り・イベント」が最も多く21.1%、次いで「趣味・教養」が12.5%、「スポーツ」が11.3%となっている。

前回調査と比較すると、各項目の順番に大きな変動は見られず、各項目ともに前回調査よりやや割合が低下しているが、「子育て支援」については、5.4%から5.9%に増加している。

また、「何もしていない」の割合が、49.2%から52.5%にやや増加している。

「その他」の回答で主なものとして、「自治会の活動」や「ボランティア活動」などの活動に参加しているとの回答があった。



市内での活動状況

年代別

年代別に集計を行うと、「福祉活動」は年齢があがるとつれて、割合が高くなる一方、「祭り・イベント」については、年齢が上がるにつれて、割合が低くなる傾向にある。

「スポーツ」に関する活動については、年代によって大きな差は見られなかった。

また、「子育て支援」に関する活動は、実際に子育てをしている30代の割合が高くなっている。

	調査数	趣味・教養	スポーツ	自然保護や環境保全	文化財などの保護	地域の防犯や防災	地域の美化	子育て支援	福祉活動	青少年健全育成	祭り・イベント	その他	何もしていない
16~29歳	152	22	12	3	1	2	4	5	2	3	40	2	89
	100%	20%	11%	3%	1%	2%	4%	5%	2%	3%	36%	2%	80%
30~39歳	216	15	23	3	1	8	12	41	4	2	63	1	116
	100%	7%	11%	1%	0%	4%	6%	19%	2%	1%	29%	0%	54%
40~49歳	292	22	37	5	4	14	28	27	11	10	91	7	150
	100%	8%	13%	2%	1%	5%	10%	9%	4%	3%	31%	2%	51%
50~59歳	307	33	36	6	1	10	28	16	11	3	63	10	160
	100%	11%	12%	2%	0%	3%	9%	5%	4%	1%	21%	3%	52%
60~69歳	223	32	30	3	1	12	25	5	12	4	35	15	122
	100%	14%	13%	1%	0%	5%	11%	2%	5%	2%	16%	7%	55%
70歳以上	439	80	47	10	7	25	52	2	35	9	53	17	218
	100%	18%	11%	2%	2%	6%	12%	0%	8%	2%	12%	4%	50%

年齢とともに
上昇

年齢とともに
低下

市内での活動状況

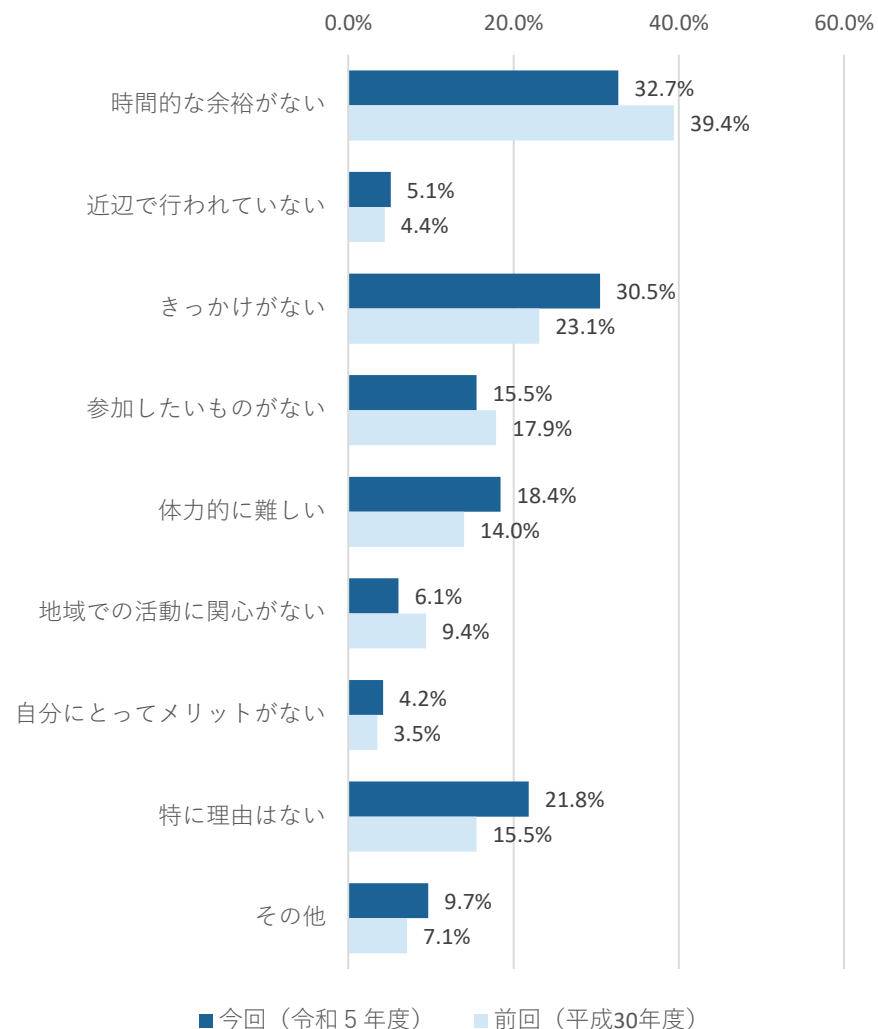
活動しない理由

市内の活動に「参加していない」と答えた方について、その理由を最大2つ選択するという質問を行った。

「時間的な余裕がない」が最も多く32.7%となり、次いで「きっかけがない」が30.5%、「特に理由はない」が21.8%となっている。

前回調査と比較すると、「時間的な余裕がない」が39.4%から32.7%と割合が下がり、一方で「きっかけがない」が23.1%から30.5%に、「特に理由はない」が15.5%から21.8%に上昇している。

「その他」の回答で主なものとして、「高齢であるため」や「一人だから参加しづらい」「何があるか知らない」などの回答があった。



活動しない理由（年代別）

	調査数	時間的な余裕がない	近辺で行われていない	きっかけがない	参加したいものがない	体力的に難しい	地域での活動に関心がない	自分にとってメリットがない	特に理由はない	その他
16~29歳	89	42	4	35	10	3	9	4	20	0
	100%	47.2%	4.5%	39.3%	11.2%	3.4%	10.1%	4.5%	22.5%	0.0%
30~39歳	116	55	3	43	23	6	4	13	26	9
	100%	47.4%	2.6%	37.1%	19.8%	5.2%	3.4%	11.2%	22.4%	7.8%
40~49歳	150	61	5	47	28	10	11	4	26	15
	100%	40.7%	3.3%	31.3%	18.7%	6.7%	7.3%	2.7%	17.3%	10.0%
50~59歳	160	74	11	48	26	10	10	6	36	7
	100%	46.3%	6.9%	30.0%	16.3%	6.3%	6.3%	3.8%	22.5%	4.4%
60~69歳	122	27	8	40	19	20	5	3	36	18
	100%	22.1%	6.6%	32.8%	15.6%	16.4%	4.1%	2.5%	29.5%	14.8%
70歳以上	218	21	13	47	27	108	13	6	43	34
	100%	9.6%	6.0%	21.6%	12.4%	49.5%	6.0%	2.8%	19.7%	15.6%

活動しない理由（男女別）

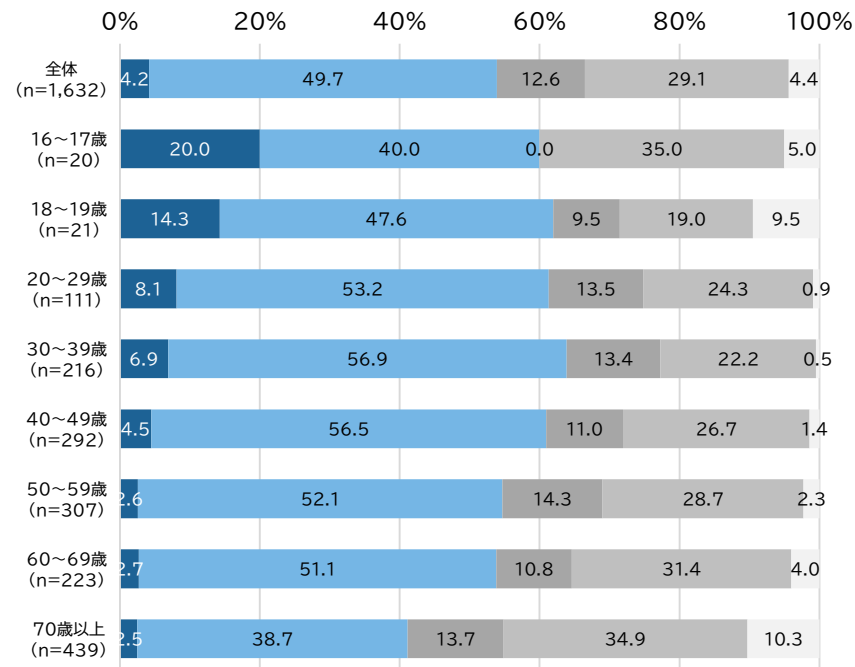
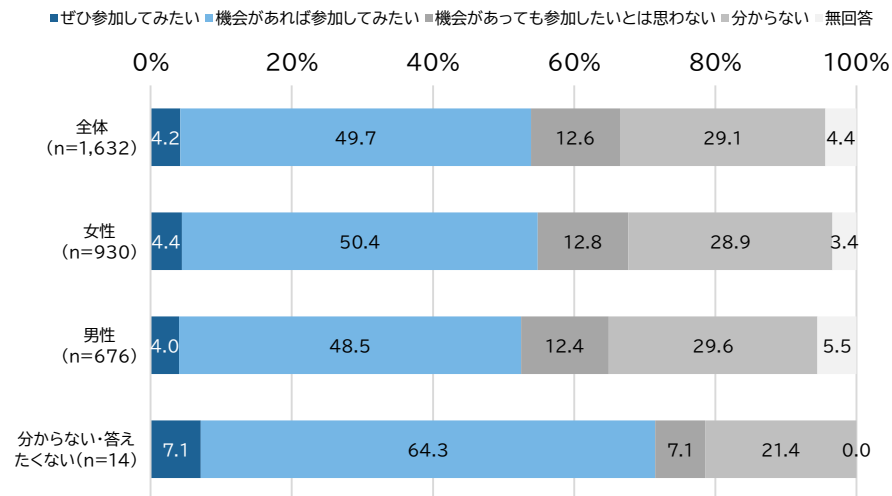
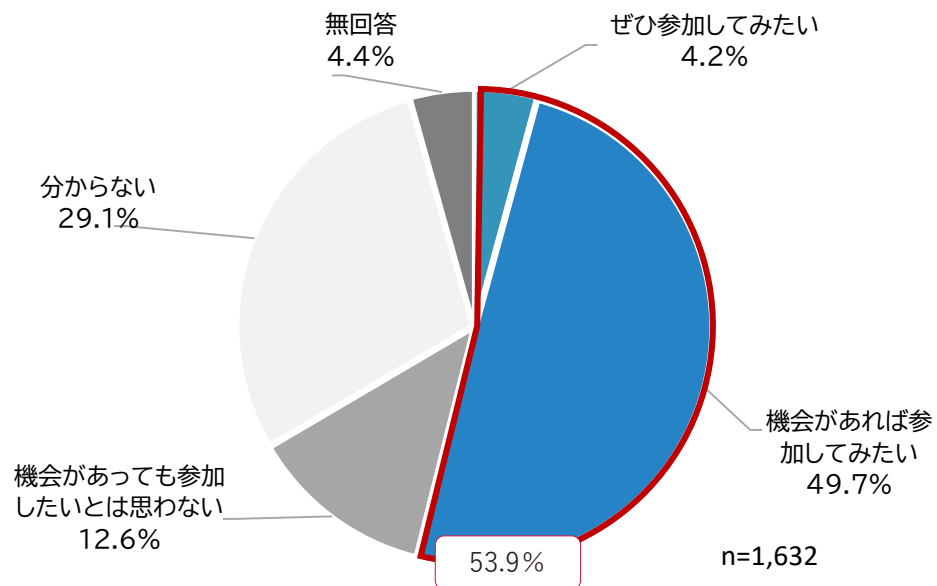
	調査数	時間的な余裕がない	近辺で行われていない	きっかけがない	参加したいものがない	体力的に難しい	地域での活動に関心がない	自分にとってメリットがない	特に理由はない	その他
男性	366	112	17	110	60	61	32	19	84	36
	100%	30.6%	4.6%	30.1%	16.4%	16.7%	8.7%	5.2%	23.0%	9.8%
女性	478	165	27	147	72	94	19	16	97	47
	100%	34.5%	5.6%	30.8%	15.1%	19.7%	4.0%	3.3%	20.3%	9.8%

市内での活動状況

共創

「おにクル」の取組を例として、共創について参加したいかの質問を行った。

参加したい（「ぜひ参加してみたい」「機会があれば参加してみたい」の計）が53.9%と半数を超える結果となった。

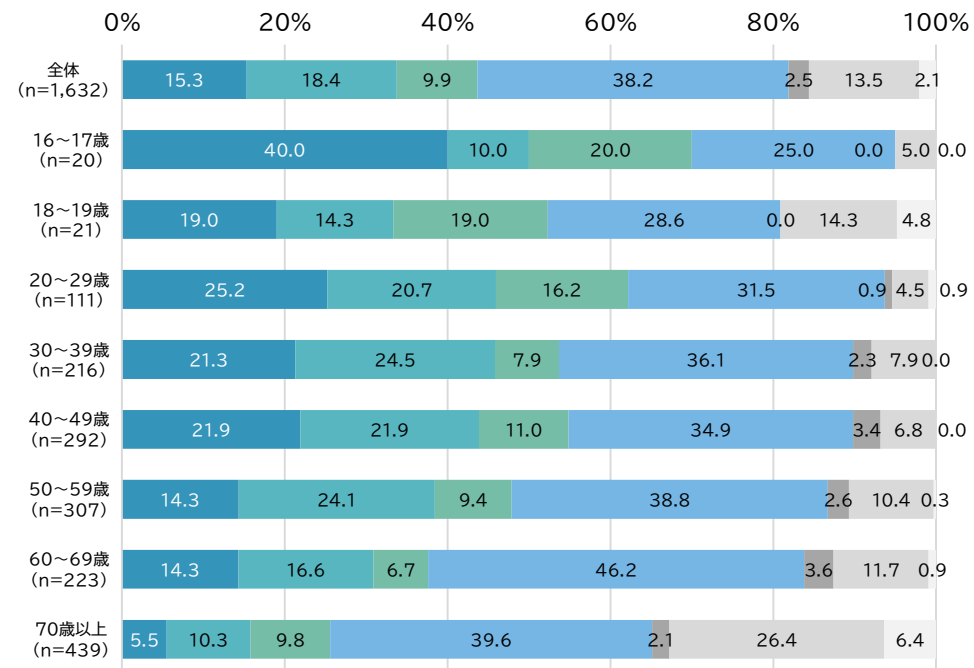
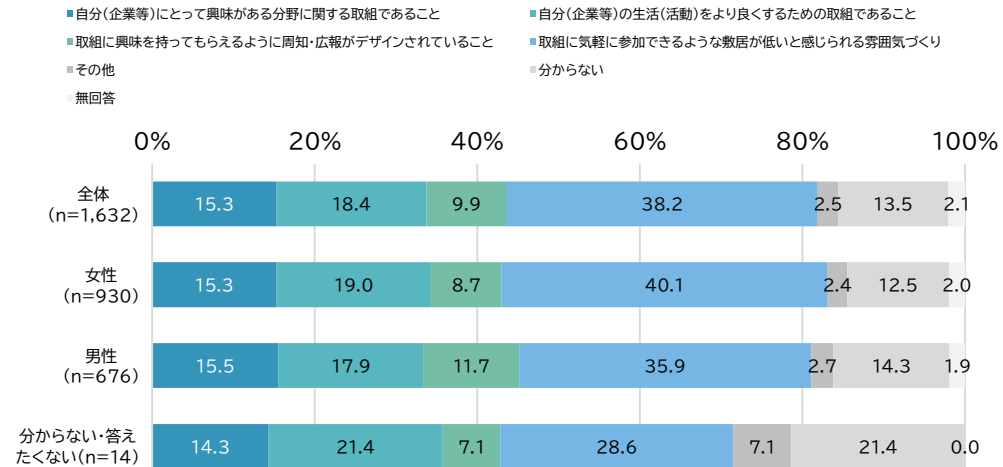
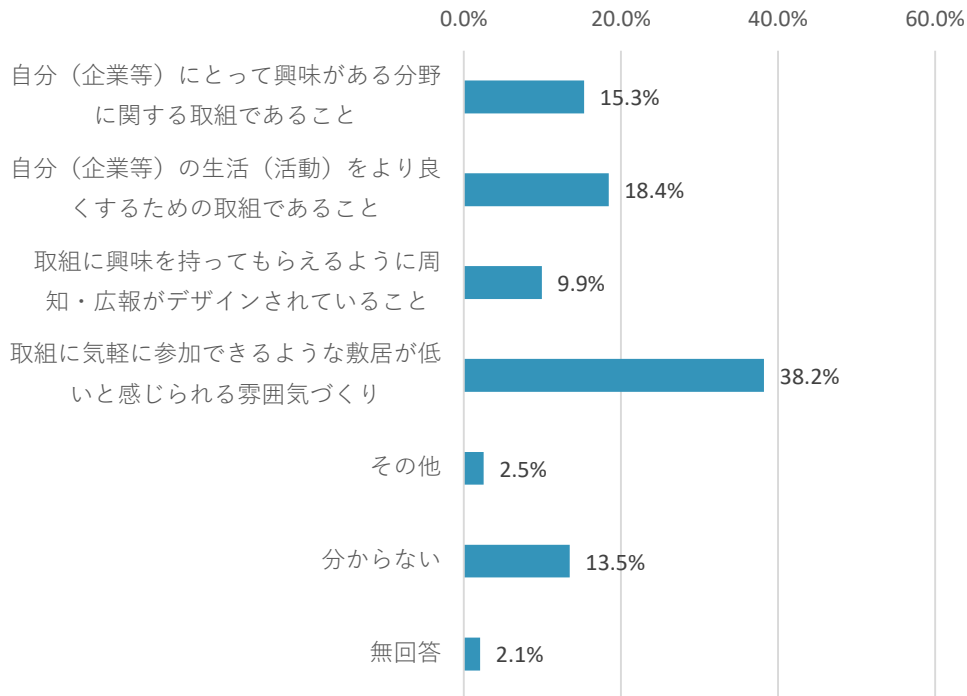


市内での活動状況

共創のきっかけ

また、共創に参加するために必要と考えられることについても質問を行った。

「気軽に参加できるような雰囲気づくり」が最も多く、38.2%となっている。

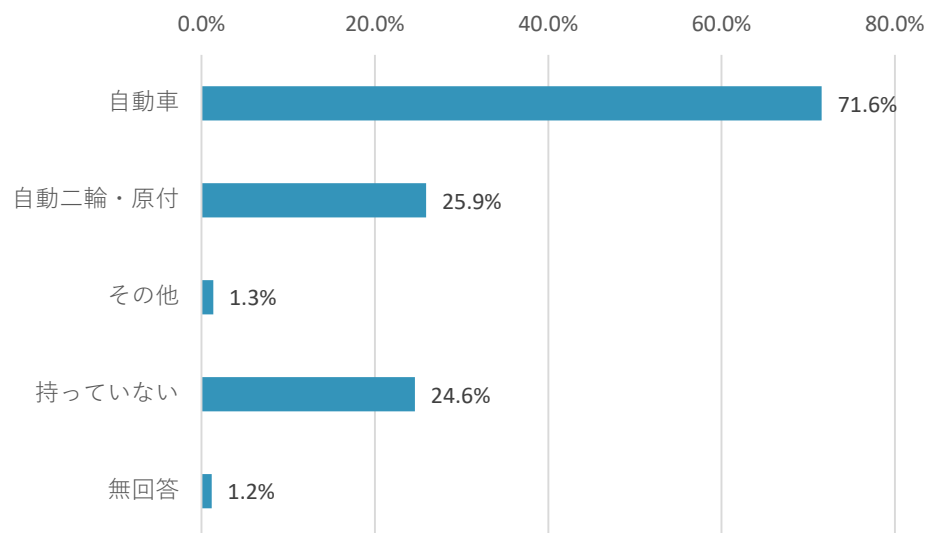


総合交通戦略に関する質問内容

運転免許

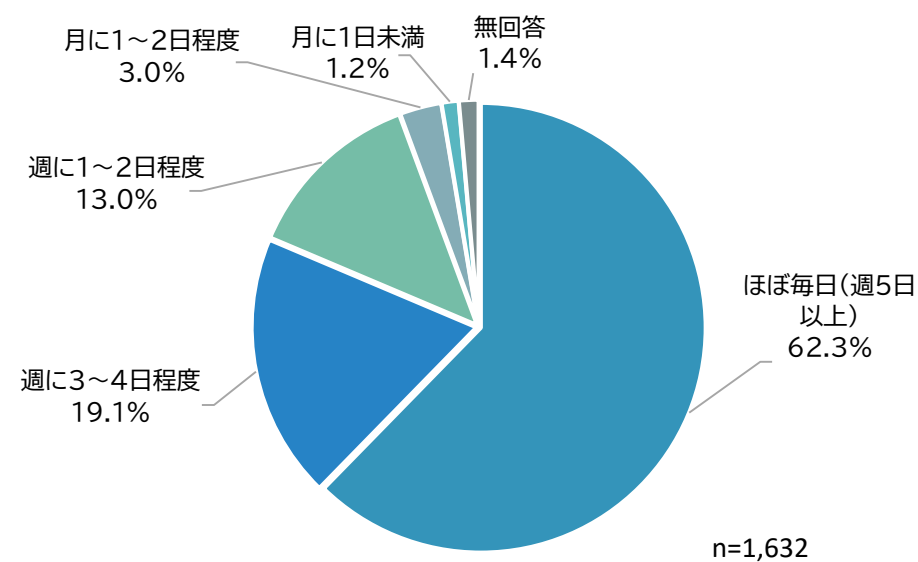
所有している運転免許について質問を行った。

「自動車」の免許保有率が71.6%と最も高く、次いで「自動二輪・原付」が25.9%となっている。



外出頻度

外出する頻度について、「ほぼ毎日（週5日以上）」が62.3%と最も多く、次いで「週に3～4日程度」が19.1%となっている。

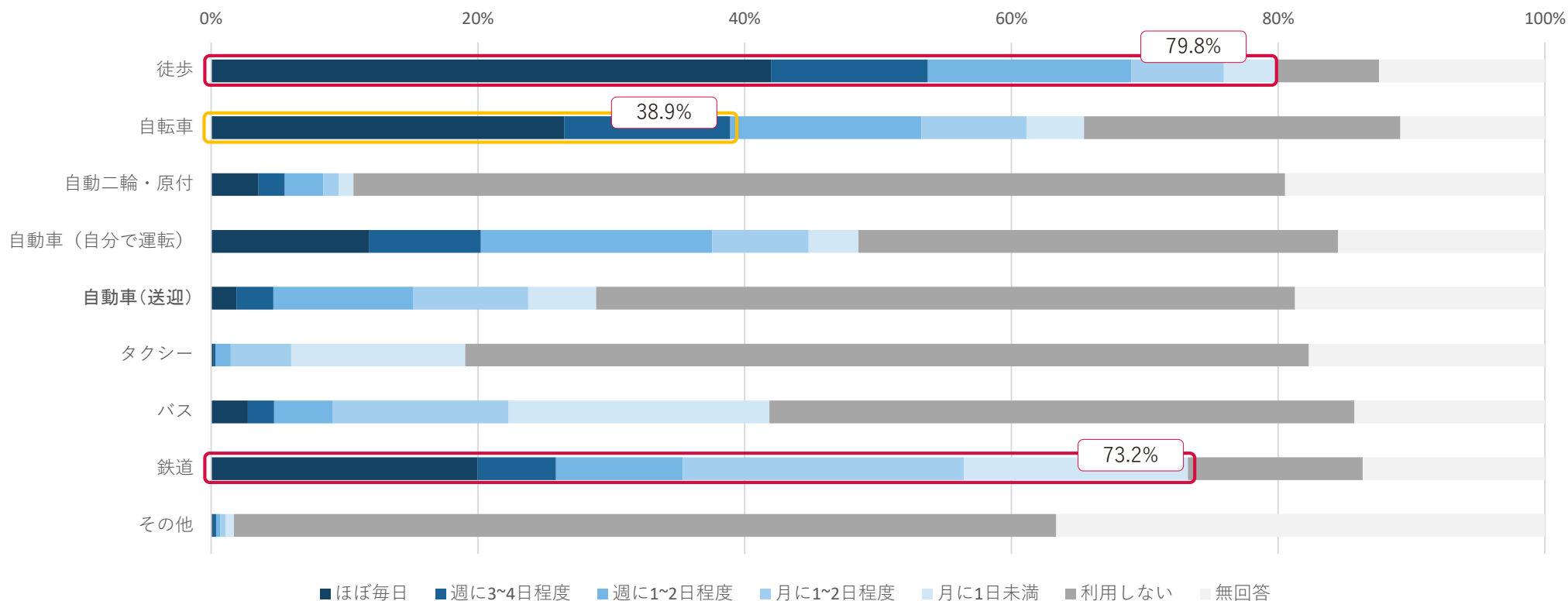


利用頻度

交通手段別の利用頻度について質問を行った。

「徒歩」による外出が79.8%と最も多く、次いで「鉄道」が73.2%、自転車が65.4%となっている。

また、「週に3～4日程度」以上と利用頻度が高い交通手段は、徒歩以外では自転車が38.9%と高い割合となっている。

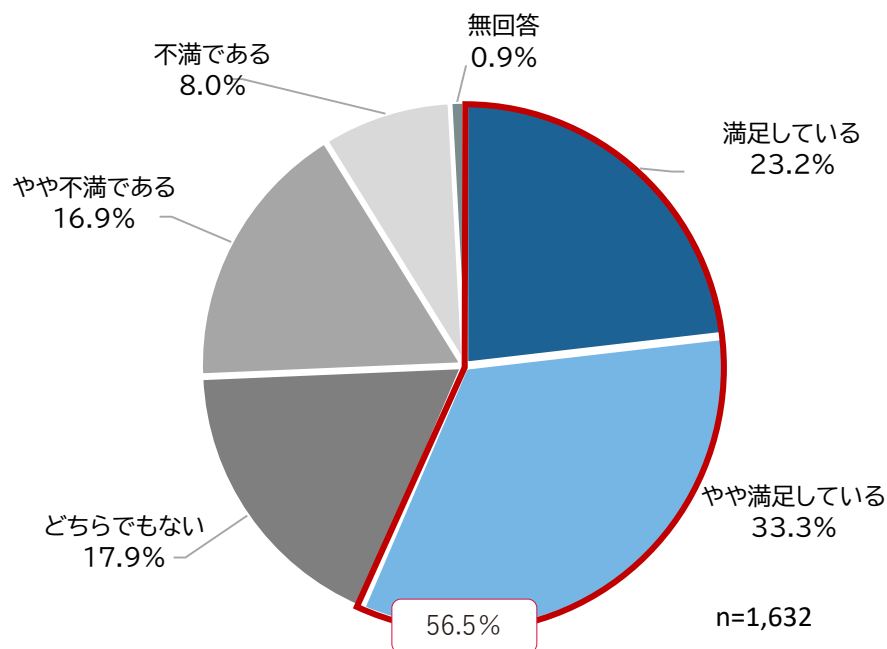


移動の満足度

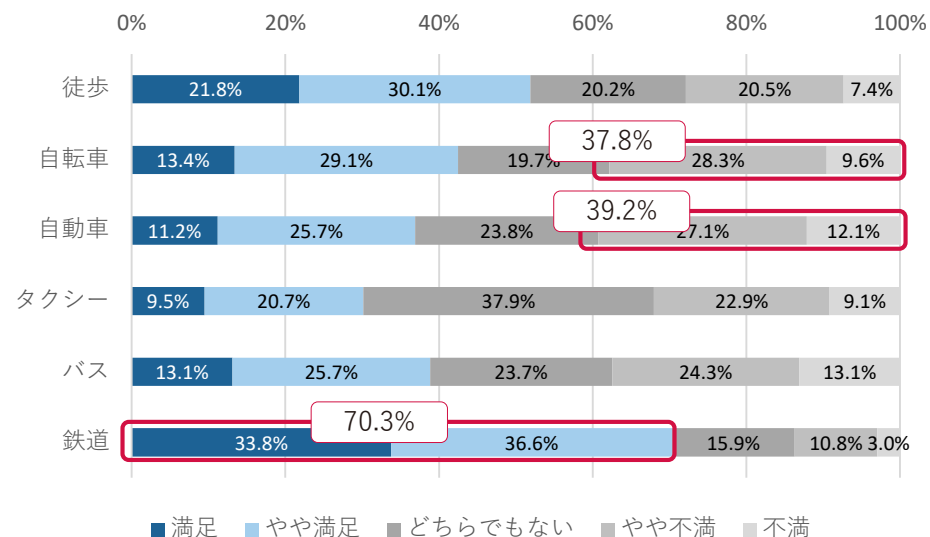
移動全体の満足度

市内の移動しやすさ全体に対する満足度は56.5%となっており、移動手段別の満足度では「鉄道」が最も高く70.3%となっている。

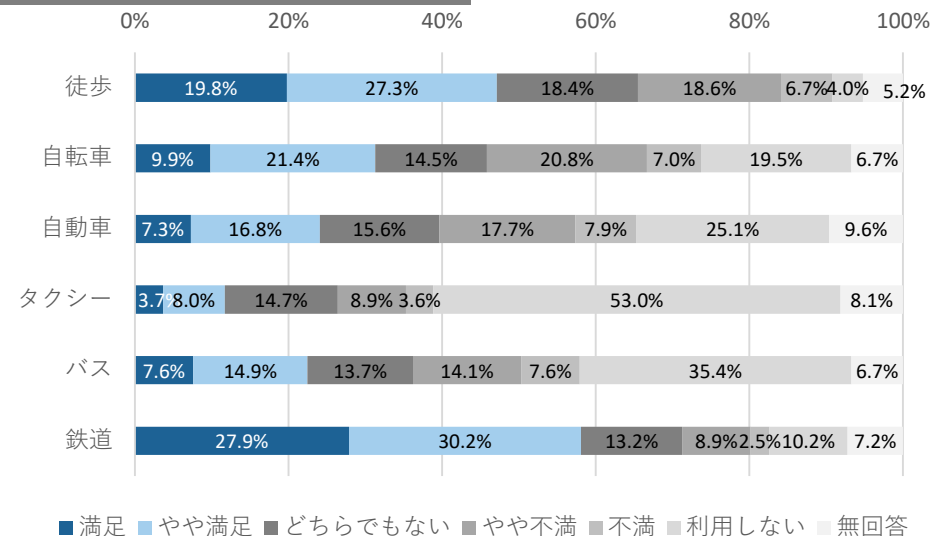
また、「不満」「やや不満」の合計割合では、「自動車」が最も高く39.2%、次いで「自転車」が37.8%となっている。



満足度割合（利用者のみ）



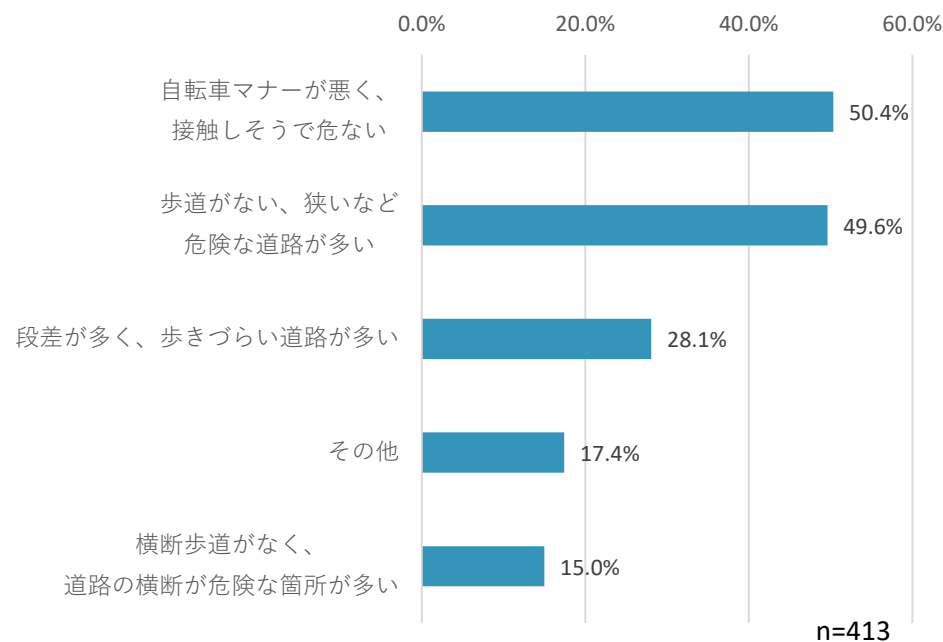
満足度割合（全て含む）



徒歩

徒歩の不満としては、「自転車マナーが悪く、接触しそうで危ない」が最も多く50.4%、次いで「歩道がない、狭いなど危険な道路が多い」が49.6%となっている。

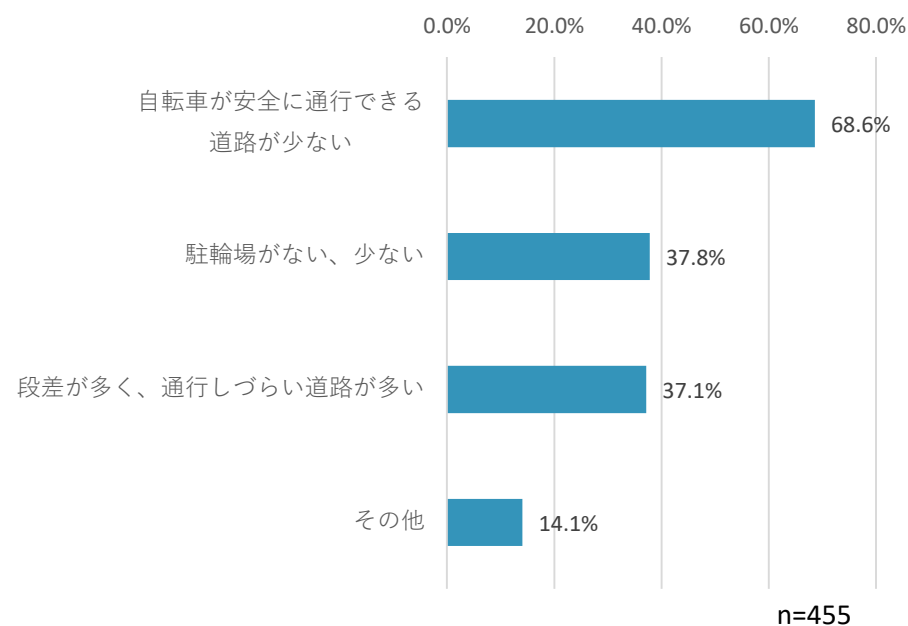
「その他」の回答で主なものとしては、「自動車マナー」に関することや、「歩道の整備状況」に関する回答があった。



自転車

自転車の不満としては、「自転車が安全に通行できる道路が少ない」が最も多く68.6%、次いで「駐輪場がない、少ない」が37.8%となっている。

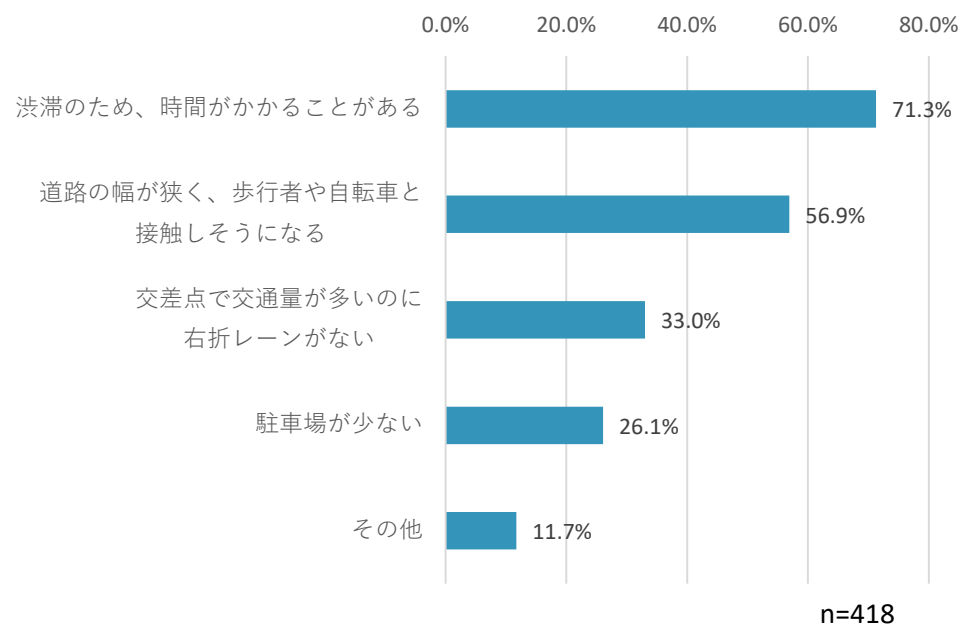
「その他」の回答で主なものとしては、「自転車専用レーン」に関する回答が多く見受けられた。



自動車

自動車の不満としては、「渋滞のため、時間がかかることがある」が最も多く71.3%、次いで「道路の幅が狭く、歩行者や自転車と接触しそうになる」が56.9%となっている。

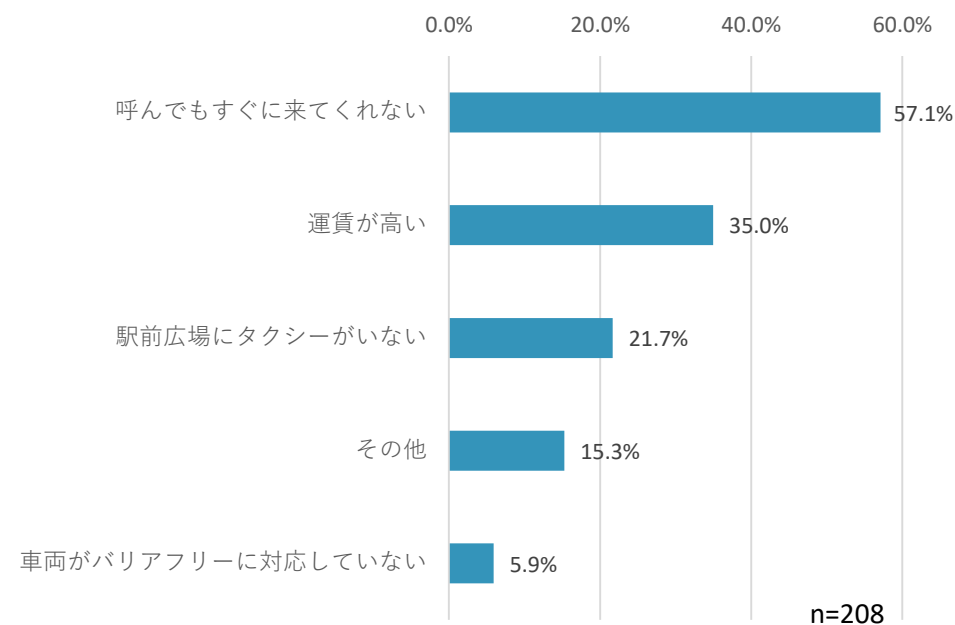
「その他」の回答で主なものとしては、「信号機・カーブミラー」に関することや、「具体的な箇所の渋滞等」に関する回答があった。



タクシー

タクシーの不満としては、「呼んでもすぐに来てくれない」が最も多く57.1%、次いで「運賃が高い」が35.0%となっている。

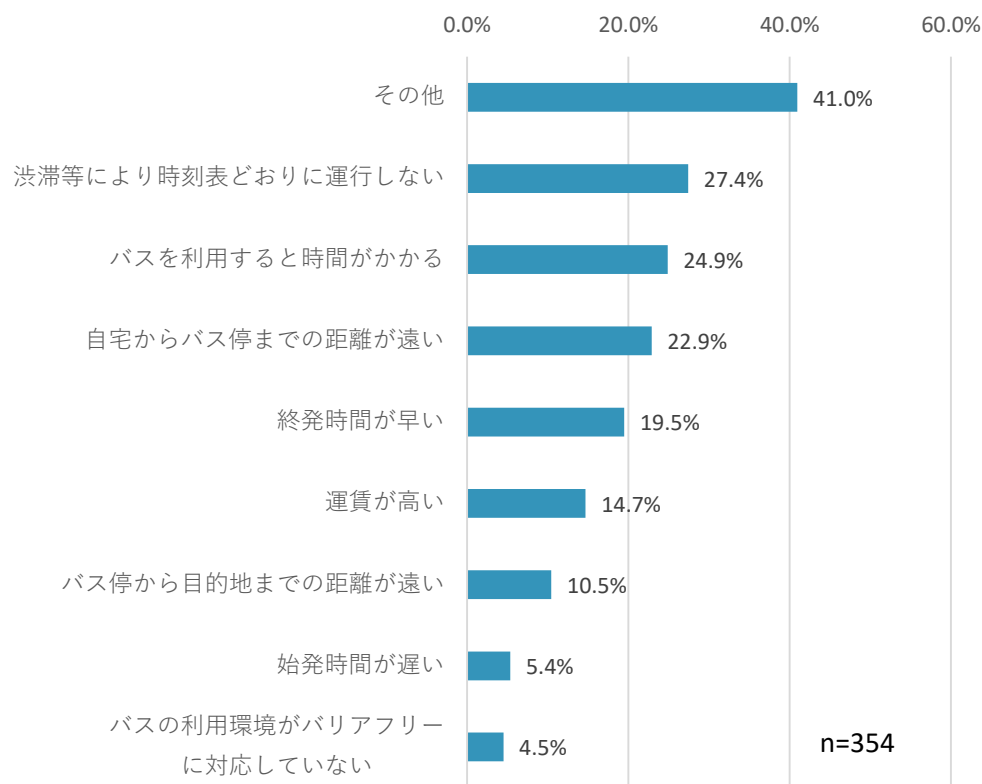
「その他」の回答で主なものとしては、「予約」に関することや「運転手の接客マナー」に関する回答があった。



バス

バスの不満としては、その他を除くと「渋滞等により時刻表どおりに運行しない」が最も多く27.4%、次いで「バスを利用すると時間がかかる」が24.9%となっている。

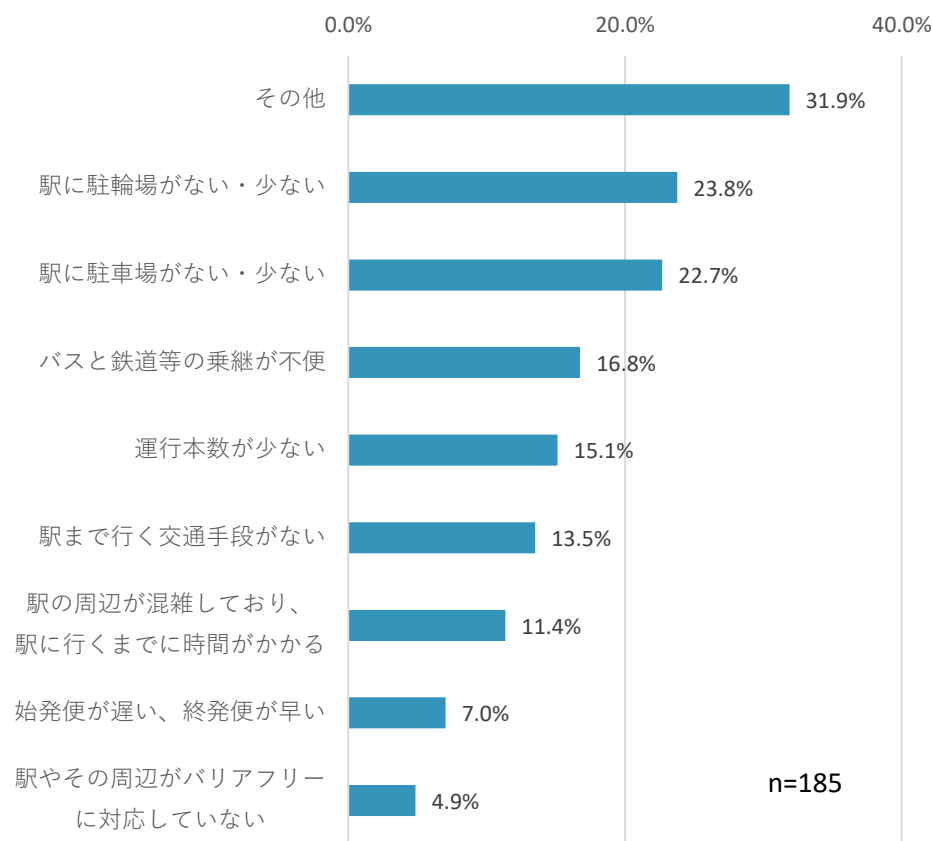
「その他」の回答で主なものとしては、「運行本数」に関することや、「路線状況」に関する回答があった。



鉄道

鉄道の不満としては、その他を除くと「駅に駐輪場がない・少ない」が最も多く23.8%、次いで「駅に駐車場がない・少ない」が22.7%となっている。

「その他」の回答で主なものとしては、「JRの新快速」に関することや「モノレールの運賃」に関する回答があった。

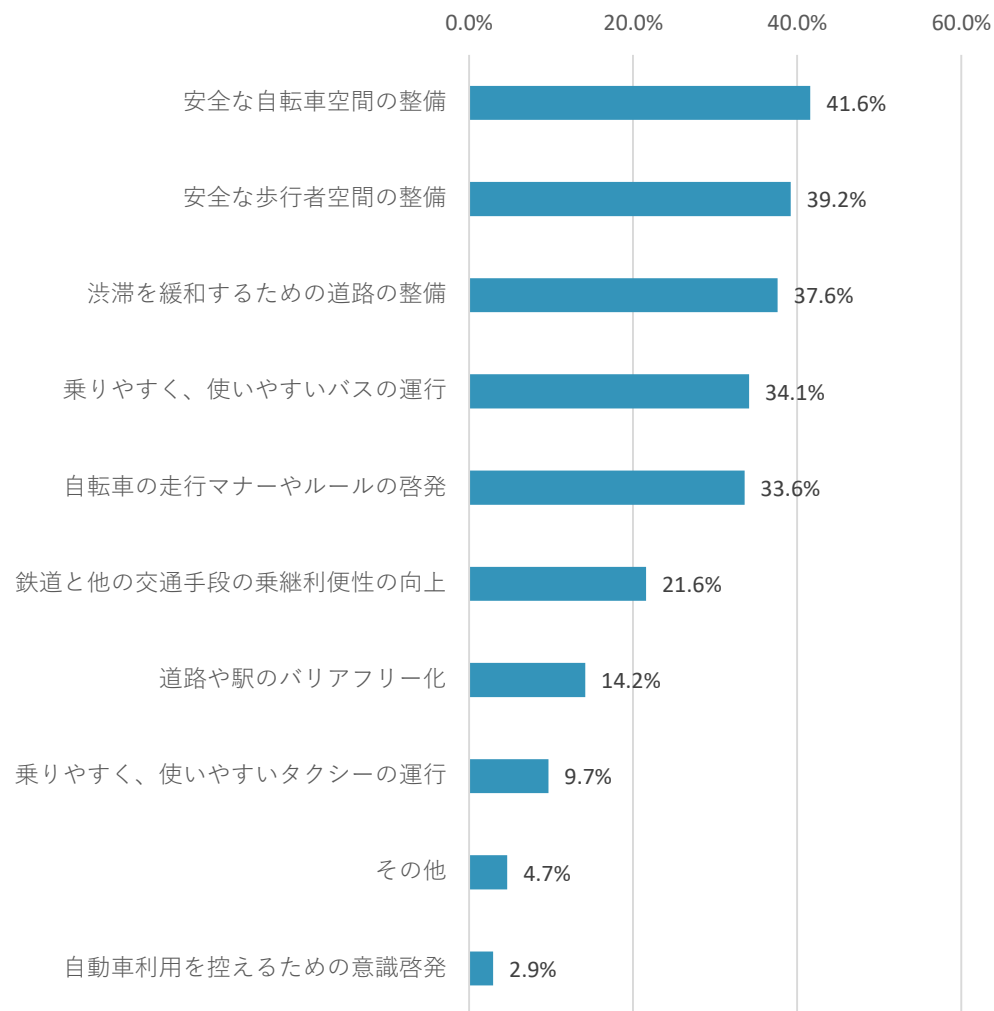


今後必要な取組

今後の交通施策において、重要と考えるものについて質問を行った。（最大3つまで選択）

「安全な自転車空間の整備」が41.6%と最も多く、次いで「安全な歩行者空間の整備」が39.2%、「渋滞を緩和するための道路の整備」が37.6%となっている。

「その他」の回答で主なものとして、「コミュニティバス」「駐輪場の拡充」を求める回答があった。

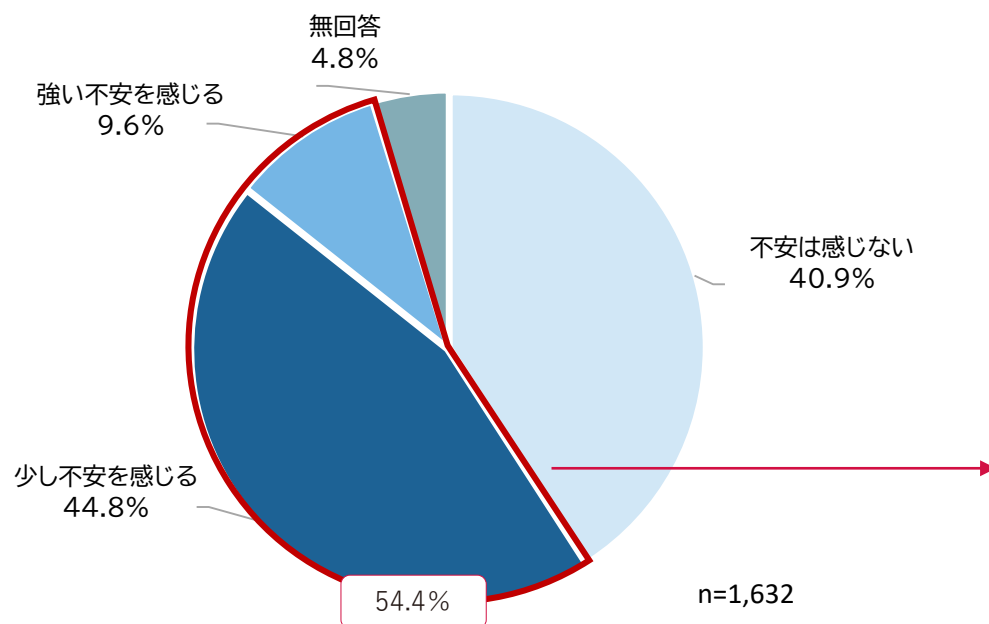


移動手段確保への不安

市内の移動に関して、将来的な移動手段確保について不安に思うかの質問を行った。

「少し不安を感じる」が44.8%と最も多く、次いで「不安は感じない」が40.9%となっている。

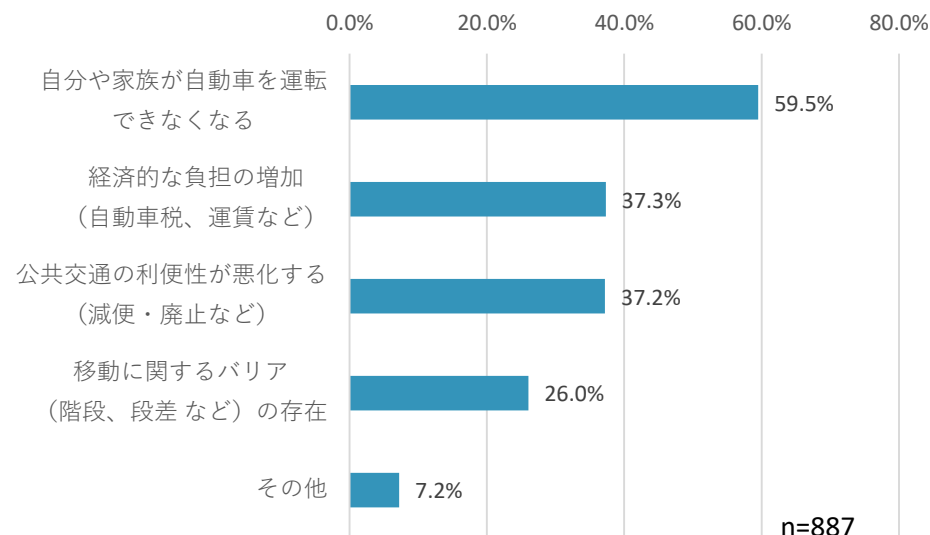
「少し不安を感じる」「強い不安を感じる」の計が54.4%であり、その内容について質問を行った。



不安の内容

不安の内容としては「自分や家族が自動車を運転できなくなる」が59.5%と最も多く、次いで「経済的な負担の増加」が37.3%、「公共交通の利便性が悪化する」が37.2%となっている。

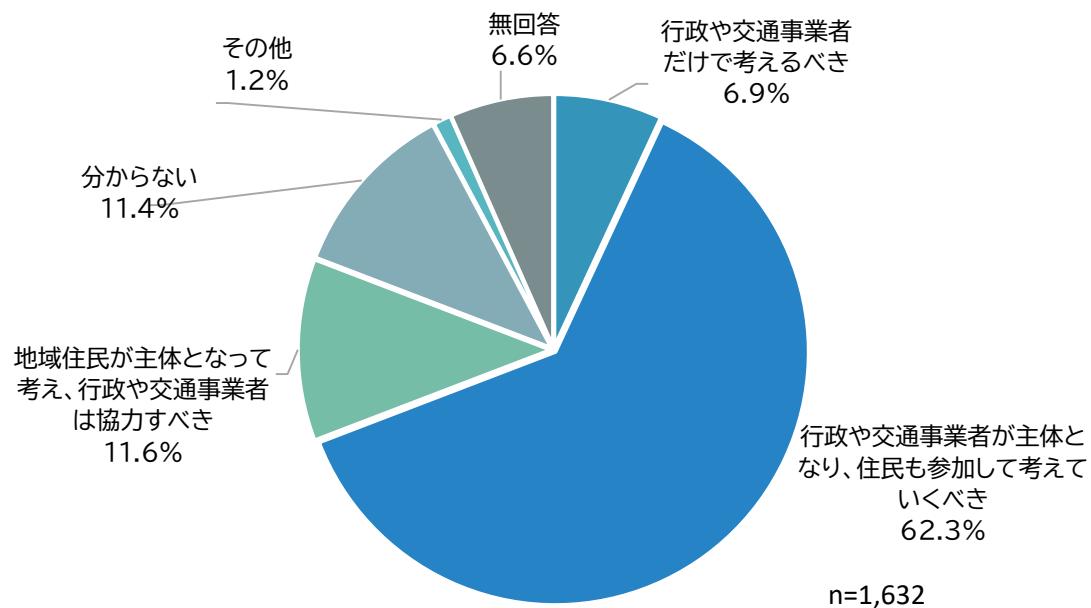
「その他」の回答で主なものとして、「高齢になった時の自転車運転」などの回答があった。



取組主体

より利用しやすい公共交通とするための取組主体について質問を行った。

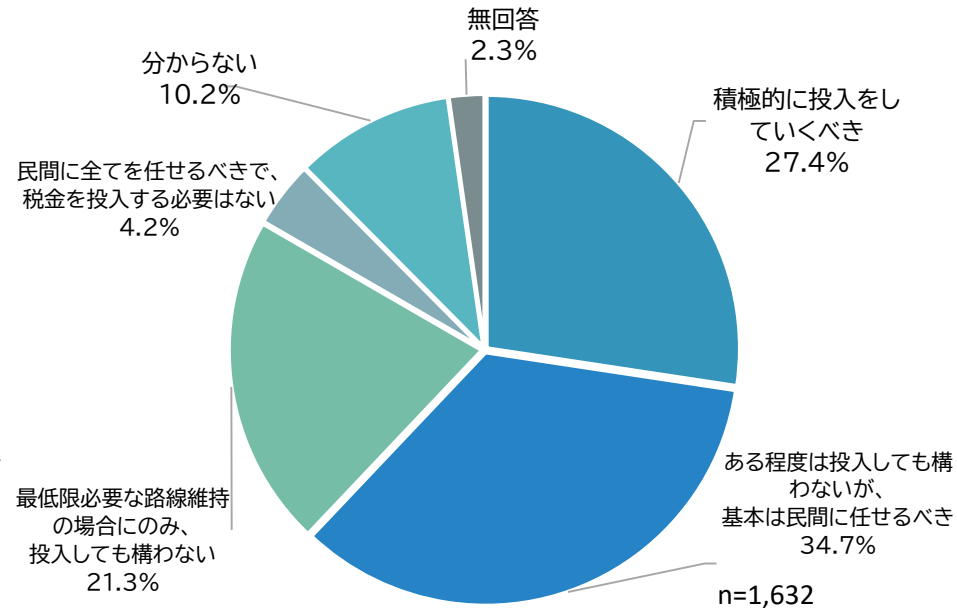
「行政や交通事業者が主体となり、住民も参加していくべき」が62.3%と最も多く、次いで「地域住民が主体となって、行政や交通事業者は協力すべき」が11.6%となっている。



税金の投入

公共交通の確保、利用サービスの向上のために税金を投入することについて質問を行った。

「ある程度は投入しても構わないが、基本は民間に任せるべき」が34.7%と最も多く、次いで「積極的に投入していくべき」が27.4%となっている。



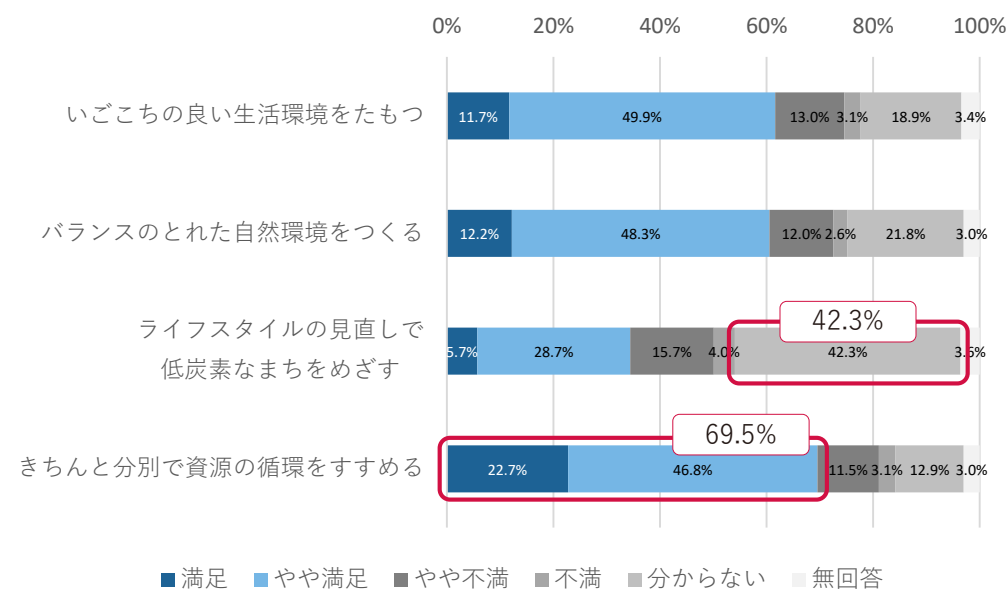
環境基本計画に関する質問内容

環境に関する取組

満足度

茨木市の環境について現状の満足度について質問を行った。

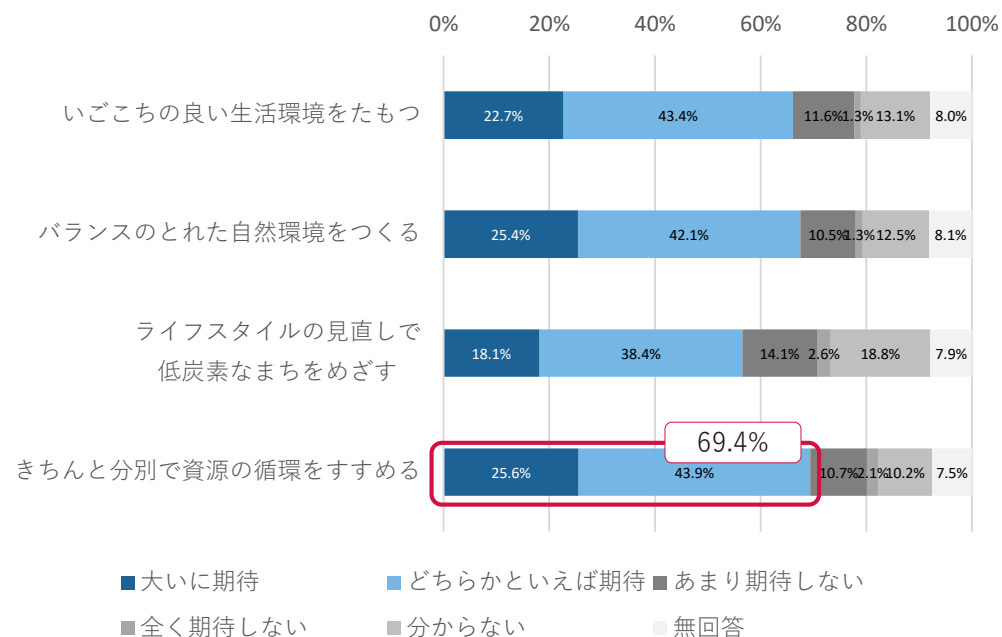
「きちんと分別で資源の循環をすすめる」が「満足」、「やや満足」の計が69.5%と最も多くなっている。
また、「ライフスタイルの見直しで低炭素なまちをめざす」は、「分らない」が42.3%と高い割合となっている。



期待度

茨木市の環境について今後の期待度について質問を行った。

「きちんと分別で資源の循環をすすめる」が「大いに期待」、「どちらかといえば期待」の計が69.4%と最も多くなっている。

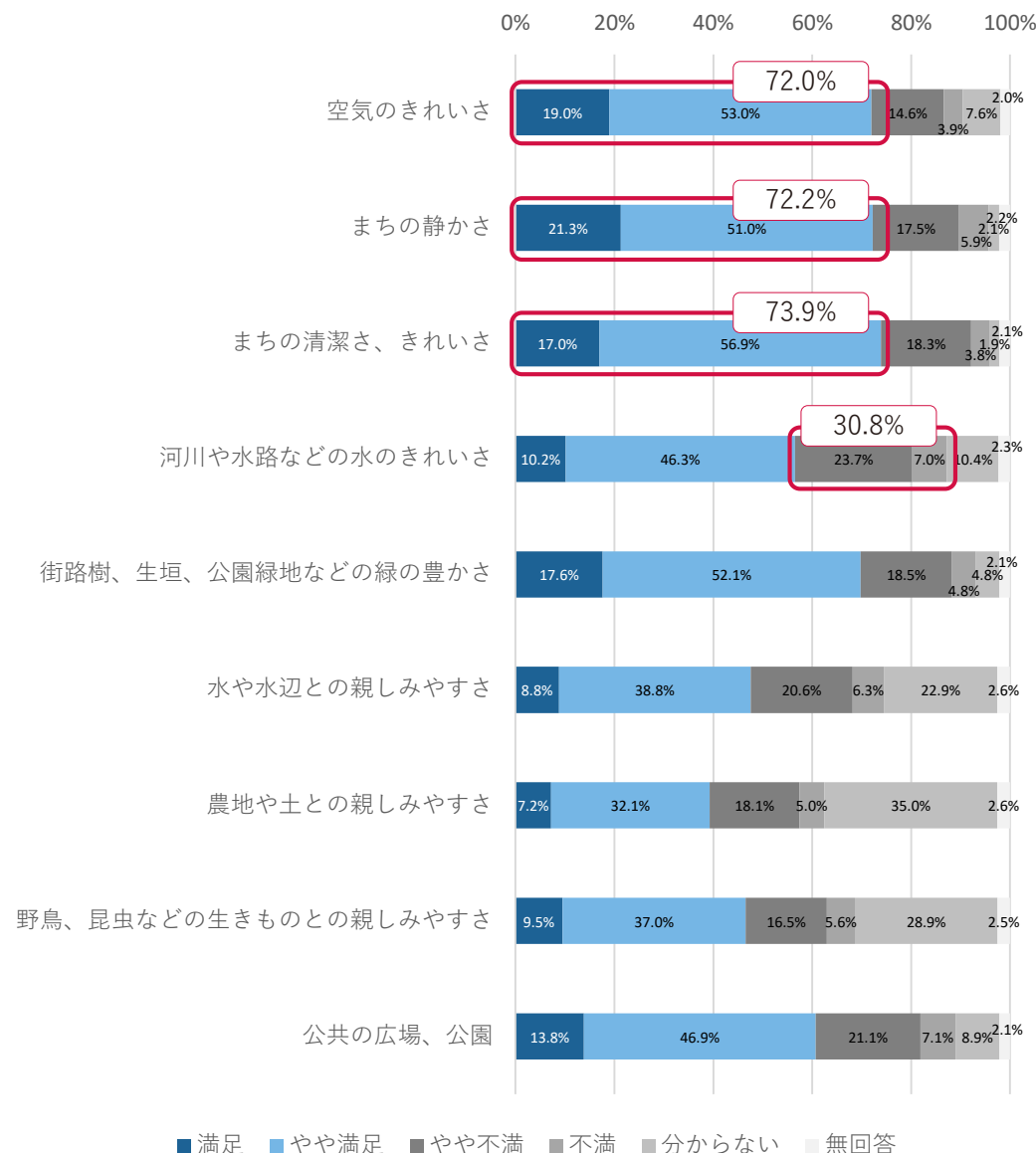


周辺環境の満足度

住まいの周辺の環境について現状の満足度について質問を行った。

「まちの清潔さ、きれいさ」が「満足」「やや満足」の計が73.9%と最も高く、次いで「まちの静かさ」が72.2%、「空気のきれいさ」が72.0%となっている。

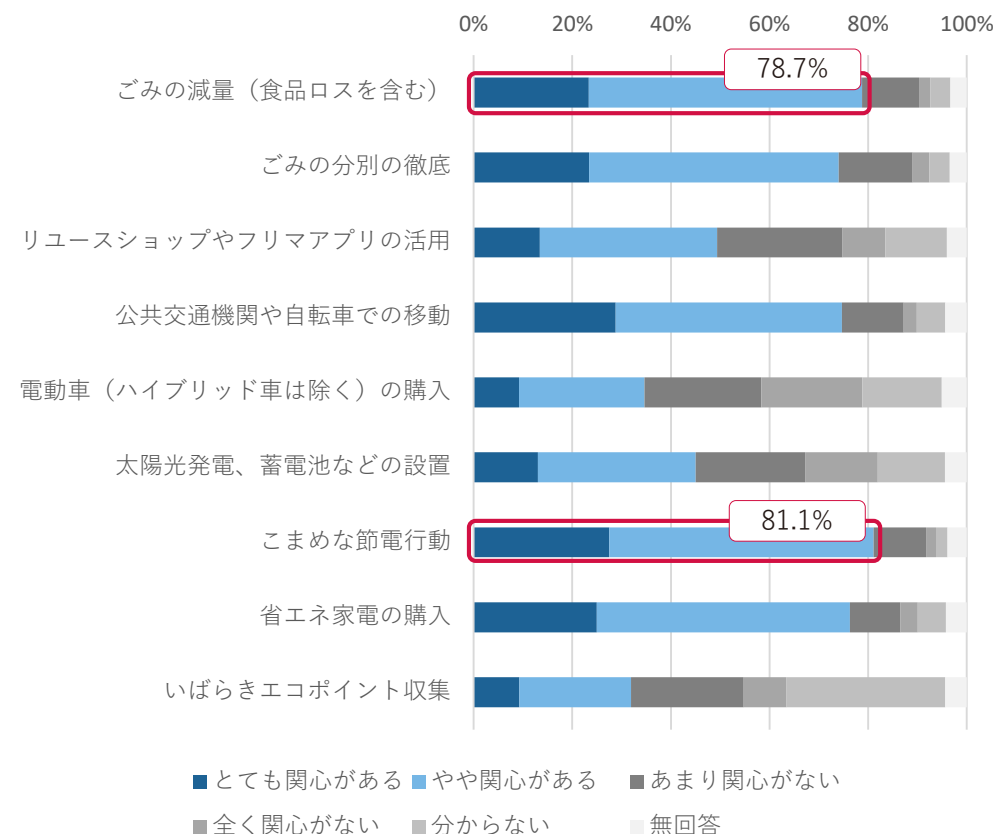
一方で「不満」「やや不満」の計は、「河川や水路などの水のきれいさ」が30.8%と最も高くなっている。



関心度

環境配慮行動についての関心度について質問を行った。

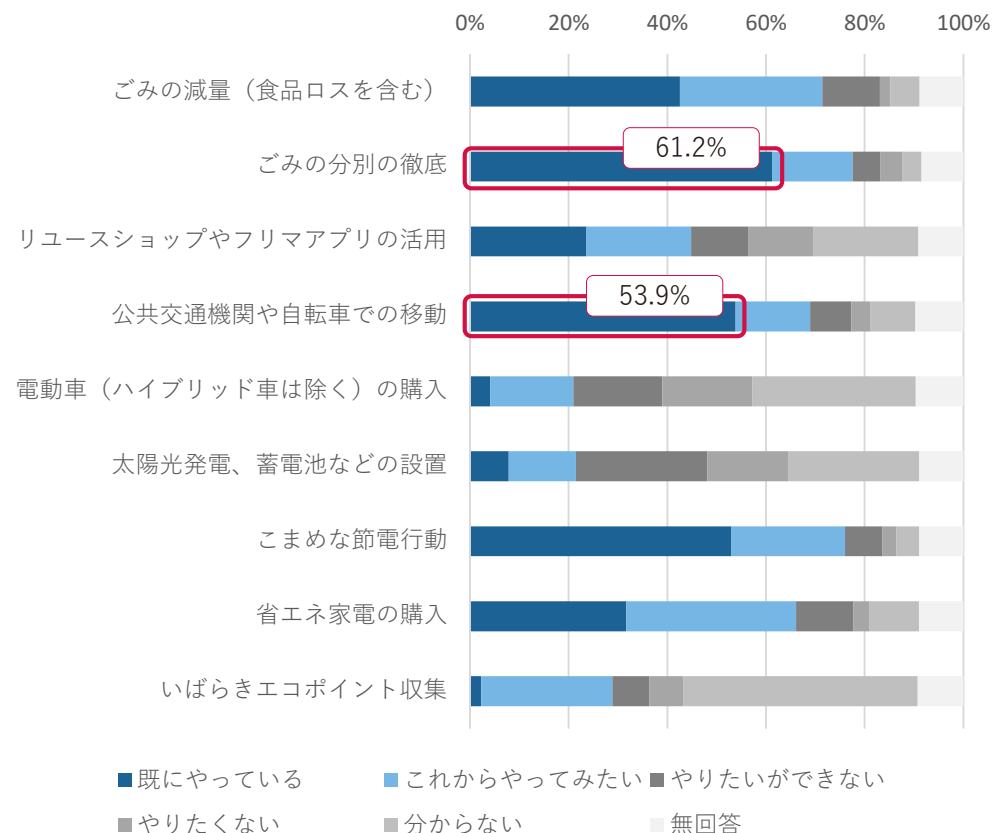
「こまめな節電行動」が「とても関心」「やや関心」の計が81.1%と最も高く、次いで「ごみの減量」が78.7%となっている。



取組状況

環境配慮行動についての実際の取組状況について質問を行った。

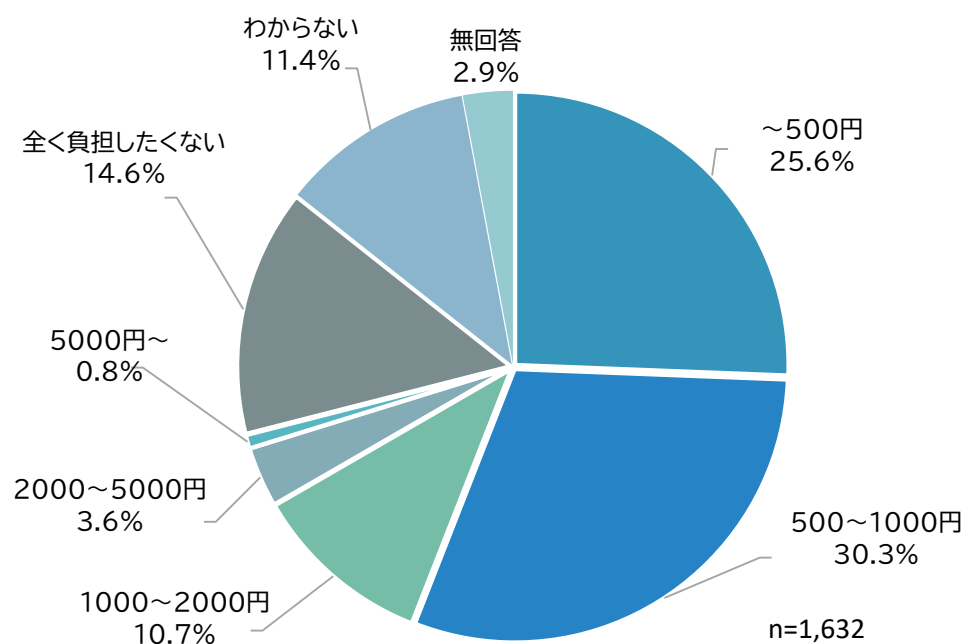
「ごみの分別の徹底」が「既にやっている」が61.2%と最も高く、次いで「公共交通機関や自転車での移動」が53.9%となっている。



環境活動のための家計負担

環境活動のため、どの程度家計の負担が増えてもいいかについて質問を行った。

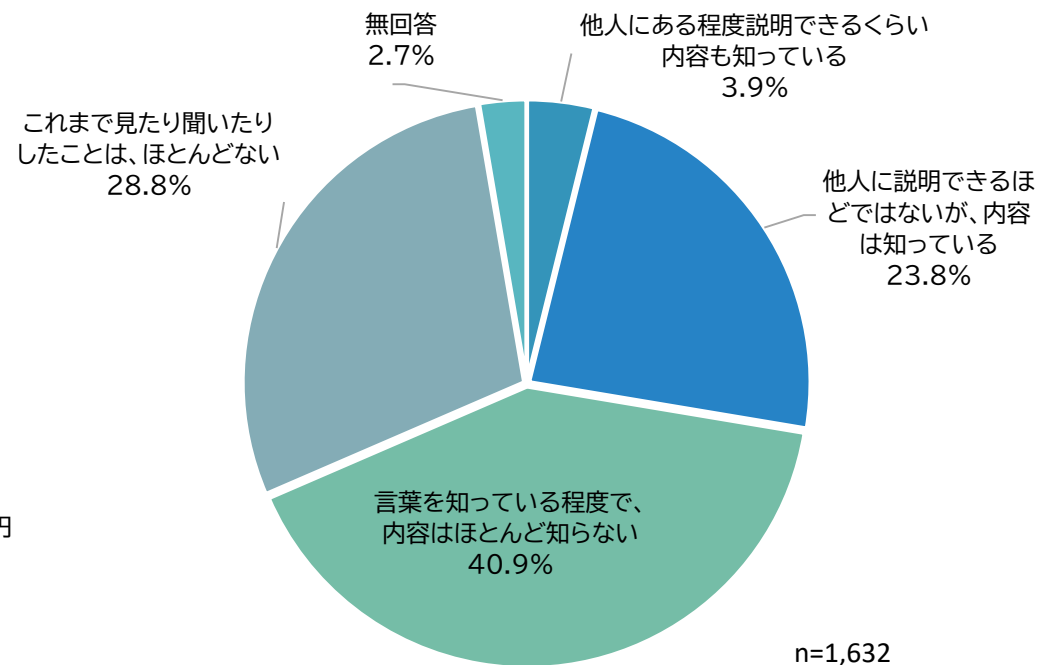
「500円以上1,000円未満」が30.3%と最も多く、次いで「500円未満」が25.6%、「全く負担したくない」が14.6%となっている。



生物多様性

生物多様性の認知度について質問を行った。

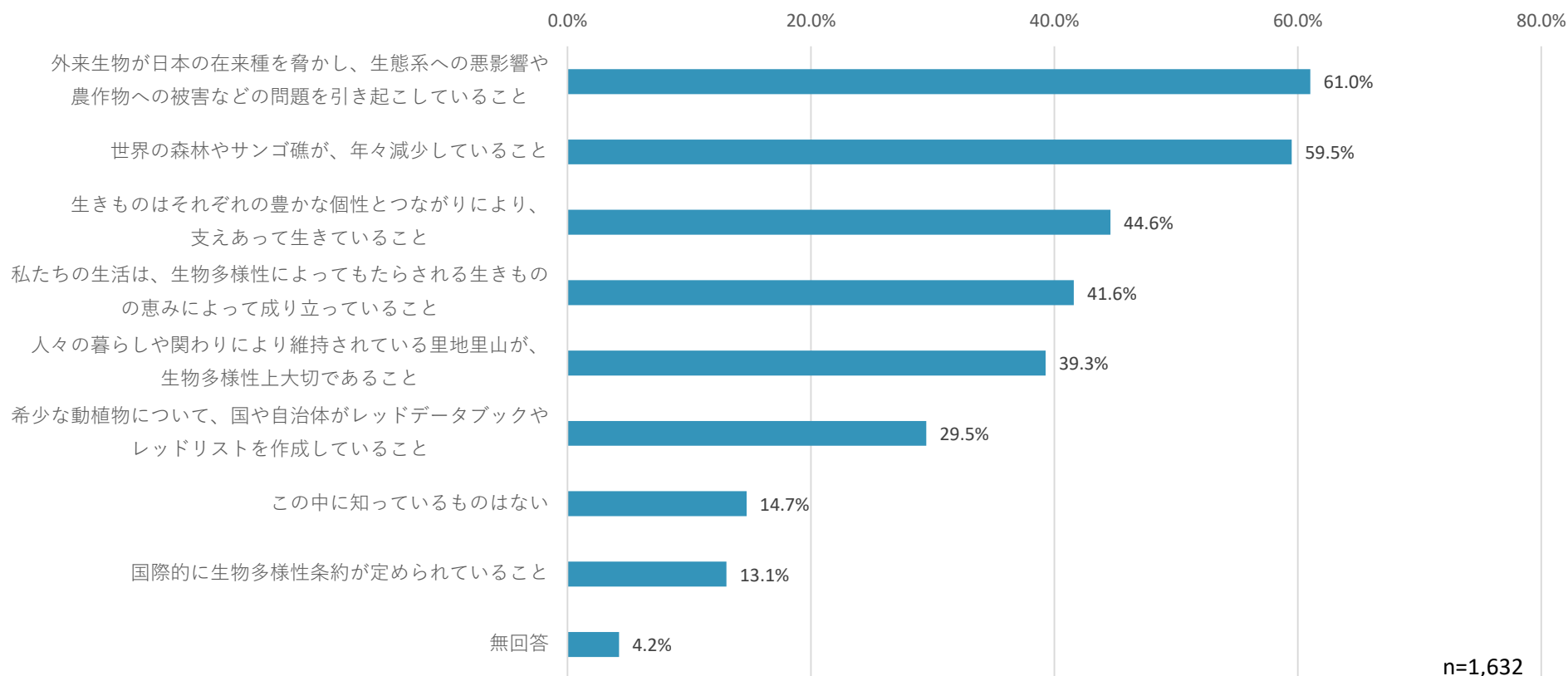
「言葉を知っている程度で、内容はほとんど知らない」が40.9%と最も多く、次いで「これまで見たり聞いたりしたことは、ほとんどない」が28.8%となっている。



生物多様性

生物多様性の内容について、知っているものがあるかについて質問を行った。（あてはまるもの全てに○）

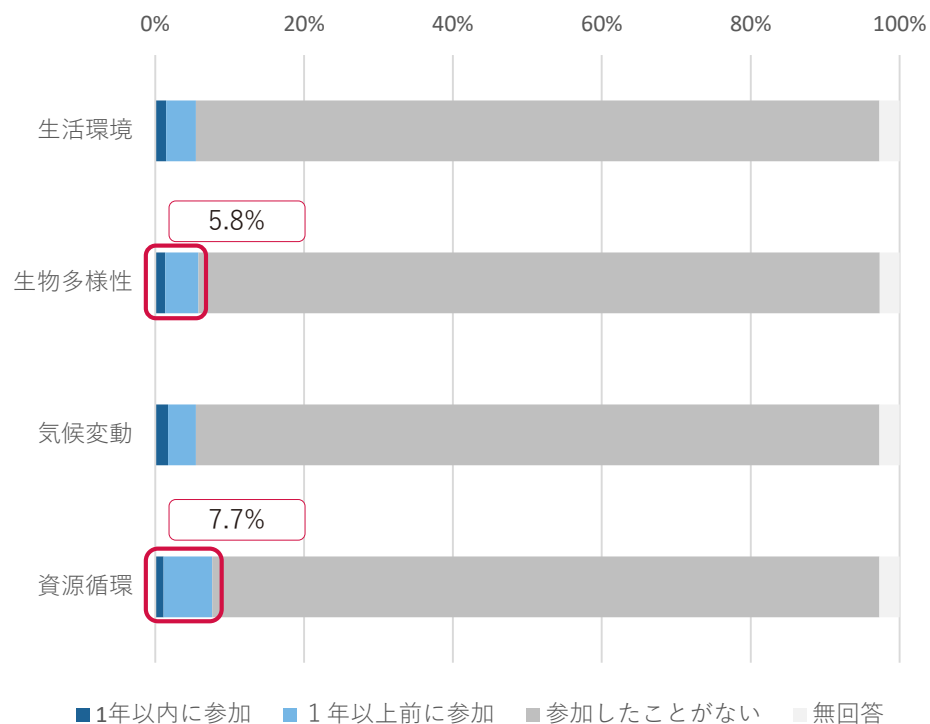
「外来生物の影響」が61.0%と最も多く、次いで「サンゴ礁の減少」が59.5%となっている。



セミナー等への参加

環境に関する座学のための講習、勉強会、オンラインセミナーへの参加状況について分野ごとに質問を行った。

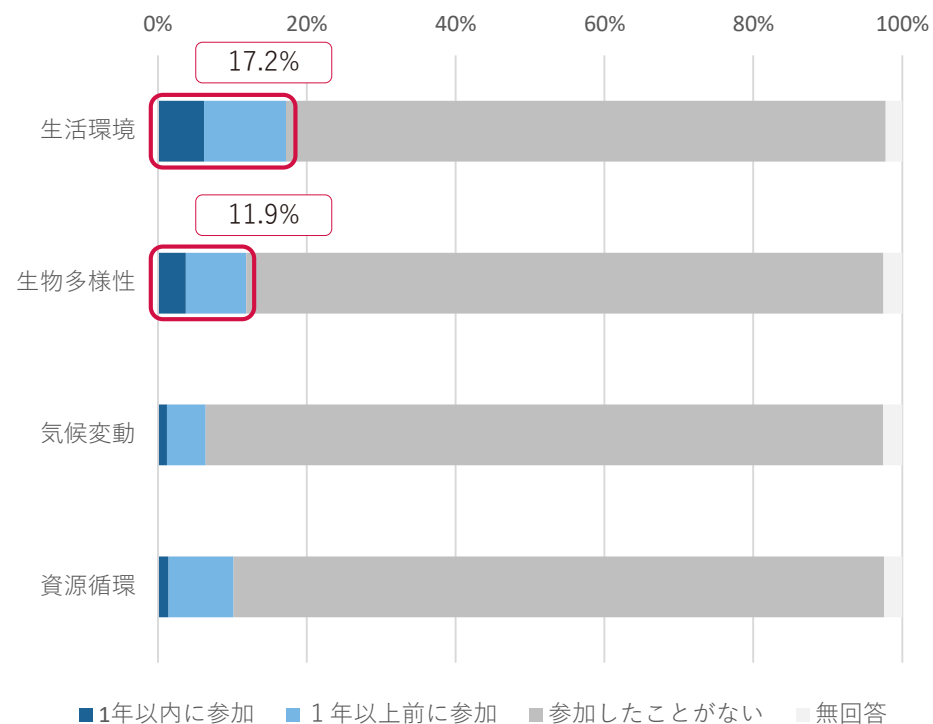
「資源循環」に関する勉強会等への参加が7.7%と最も多く、次いで「生物多様性」が5.8%となっている。



体験や実習等への参加

環境に関する体験会、実習等への参加状況について分野ごとに質問を行った。

「生活環境」に関する体験等への参加が17.2%と最も多く、次いで「生物多様性」が11.9%となっている。



茨木市まちづくりに関するアンケート

回答 ID

特典を希望される場合は、WEB でご回答ください。
WEB で回答される方は、最初の設問でこちらの回答 ID を入力してください。

1. あなたご自身のことについて

問1 あなたの性別・年齢について、教えてください。（それぞれ、あてはまるもの1つに○）

【性別】	【年齢】
1. 女 2. 男	1. 16～17 歳 2. 18～19 歳 3. 20～29 歳 4. 30～39 歳
3. 分からない・答えたくない	5. 40～49 歳 6. 50～59 歳 7. 60～69 歳 8. 70 歳以上

問2 あなたの同居家族構成について、教えてください。（あてはまるもの1つに○）

1. 一人暮らし	2. 一世帯世帯（夫婦 または パートナーと自分）
3. 二世帯世帯（親と子）	4. 三世帯以上世帯（親と子と孫）
5. その他（兄弟姉妹など）	

問3 あなた自身を含め、下記のような方と同居していますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 就学前（0～6 歳）のこども	2. 小学生・中学生
3. 高校生・大学生	4. 65 歳以上の方
5. 1～4 にあてはまる同居者はいない	

問4 あなたがお住まいの住宅の種類について、教えてください。（あてはまるもの1つに○）

1. 持ち家（一戸建て）	2. 持ち家（集合住宅）	3. 賃貸（一戸建て）
4. 賃貸（集合住宅）	5. 社宅・寮	6. その他

問5 あなたの職業（兼業の場合は主なほう）について、教えてください。（あてはまるもの1つに○）

1. 給与所得者（会社員、公務員、団体職員等）	2. 自営業、農林漁業
3. アルバイト、パート、派遣社員	4. 学生
5. 家事	6. 無職
7. その他	

問6 あなたはどの小学校区にお住まいですか。（あてはまるもの1つに○）

1. 茨木	2. 春日	3. 春日丘	4. 三島
5. 中条	6. 玉櫛	7. 安威	8. 玉島
9. 福井	10. 清溪	11. 忍頂寺	12. 大池
13. 豊川	14. 中津	15. 東	16. 水尾
17. 郡山	18. 太田	19. 天王	20. 葦原
21. 郡	22. 庄栄	23. 沢池	24. 畑田
25. 山手台	26. 耳原	27. 穂積	28. 白川
29. 東奈良	30. 西	31. 西河原	32. 彩都西
33. わからない（町名をご記入ください： 町 丁目 ）			

2. 茨木市の暮らしの満足度等について

問7 現在の総合計画において、茨木市は次のようなまちの姿をめざしています。将来像ごとに、あなたの現状の満足度について教えてください。（それぞれ、あてはまるもの1つに○）

まちの将来像		現状に対しての満足度				
		満足している	少し満足している	あまり満足していない	満足していない	分からない
1	「ともに支えあい、健やかに暮らせるまち」					
	地域福祉の充実、高齢者・障害者への支援、生活困窮者への支援、健康づくりや地域医療の充実 など 現在の総合計画の7つの将来像 主な取組内容が記載されています。	1	②	3	4	5
1	「ともに支えあい、健やかに暮らせるまち」 地域福祉の充実、高齢者・障害者への支援、生活困窮者への支援、健康づくりや地域医療の充実 など	1	2	3	4	5
2	「次代の社会を担う子どもたちを育むまち」 全ての子どもの育ちの支援、地域ぐるみの子育て、魅力ある教育環境 など	1	2	3	4	5
3	「みんなの“楽しい”が見つかる文化のまち」 文化・スポーツ環境の充実、生涯学習の機会充実、観光資源の活用、都市間交流 など	1	2	3	4	5
4	「市民・地域とともに備え、命と暮らしを守る安全安心のまち」 防災体制の充実、消防・救急体制の充実、防犯への備え、消費者教育の推進 など	1	2	3	4	5
5	「都市活力がみなぎる便利で快適なまち」 地域産業の強化、雇用の充実、計画的な都市づくり、住みよい環境づくり、暮らしを支える交通の充実 など	1	2	3	4	5
6	「心がけから行動へ みんなで創る環境にやさしいまち」 居心地のいい生活環境、バランスの取れた自然環境、資源循環の推進 など	1	2	3	4	5
7	「まちづくりを進めるための基盤」 市の魅力発信、人権尊重、ジェンダー平等、多様な主体によるまちづくり など	1	2	3	4	5

問8 あなたは、将来どのようなまちで暮らしたいと思いますか？細かなことでも構いませんので、具体的にご記入ください。

(記入例)
 安心して子育てできるまち、何歳になってもやりがいがあるまち
 まちなかで芸術に触れられるまち、みんながスポーツを楽しんでいるまち
 災害が起っても安心できるまち、まちなかの移動が便利なまち
 感染症の流行時や病気になっても安心して生活できるまち
 日々自然に触れられるまち、デジタル化が進んでいて行政手続が便利なまち
 地域のつながりが強いまち、一人ひとりが尊重されるまち など

問9 現在、茨木市で生活していてどのようなときに不安・不満を感じますか？細かなことでも構いませんので、具体的にご記入ください。

(記入例)
 こどもが安心して遊ぶことができる場所が少ない、地域のつながりが希薄で災害発生時などいざというときが心配、中心部で自転車が多くて歩きづらい、みどりを感じることができる場所が少ない など

問10 あなたは、普段の生活でどのようなときに幸せを感じますか？細かなことでも構いませんので、具体的にご記入ください。

(記入例)
 早朝に爽やかな空気を吸いながら友人と散歩をしているとき、家族とカフェでゆったりとコーヒーを飲んでいるとき、山間部でサイクリングをしているとき、色々なお店を巡って買い物を楽しんでいるとき
 マスクを外して友達と会話を楽しんでいるとき など

問11 今のあなたの生活における幸せ割合は何点ですか。幸せ割合を 10 点満点としてお答えください。(0～10 点までの間で、1 つに〇)

0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点
 → とても幸せ

問12 あなたが幸せであるために重要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの3つまで〇)

1. 自分や家族の健康状況	2. 仕事と生活のバランス	3. 精神的なゆとり
4. 就業状況(仕事の有無・安定)	5. 家計(所得・消費)の状況	6. 自由な時間
7. 地域や近隣との関係	8. 友人・交友関係	9. 家族関係
10. 職場の人間関係や職場環境	11. 仕事の充実度	12. 充実した余暇・趣味
13. 社会貢献や生きがい	14. 追求める夢や理想	
15. その他(具体的に:)		

3. 市政に関する情報の入手方法について

問13 あなたは、市政(市の取組、イベントなど)に関する情報を何から知ることが多いですか。(あてはまるもの3つまで〇)

1. 広報いばらき(毎月1日発行)	2. 市ホームページ(パソコンから)
3. 市ホームページ(スマートフォン等から)	4. 市の公式 Facebook
5. 市の公式 Twitter	6. 市公式アプリ(いばライフ)
7. 市が主催する学習会・講習会	8. 新聞、テレビなどのマスコミ報道
9. 地域メディア(情報誌、ウェブサイト、SNS等)	10. 自治会からの回覧板
11. 市が作成するパンフレットやチラシ	12. 行政資料の閲覧(情報ルーム・図書館等)
13. 口コミ(直接)	14. 口コミ(SNS等インターネット)
15. その他(具体的に:)	

問14 茨木市は、市の良いところを市内外に向けて積極的に発信していると思いますか。(あてはまるもの1つに〇)

1. とてもそう思う	2. ややそう思う	3. あまりそう思わない
4. 全くそう思わない	5. 分からない	

問15 あなたが友人に薦める、茨木市の良いところ、魅力はどのようなものがありますか？具体的にご記入ください。

(記入例)
 教育環境が充実している、交通の便が良い、まちなかに自然を感じられる場所が多い、地域のつながりが感じられる まちなかでイベントが多い など

4. 茨木市内の活動への参加状況について

問 16 あなたは、茨木市内でどのような活動に参加されていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------|---------------------|--------------|
| 1. 趣味・教養 | 2. スポーツ | 3. 自然保護や環境保全 |
| 4. 文化財などの保護 | 5. 地域の防犯や防災 | 6. 地域の美化 |
| 7. 子育て支援 | 8. 福祉活動 | 9. 青少年健全育成 |
| 10. 祭り・イベント | 11. その他（具体的に：_____） | |
- ※「1～11」に○を付けた方 →問 18 へ
12. 何もしていない →問 17 へ

問 17 <問 16 で「12. 何もしていない」とお答えになった方にお聞きます。>

その理由は何ですか。(あてはまるもの2つまでに○)

- | | | |
|--------------------|---------------|-----------------|
| 1. 時間的な余裕がない | 2. 近辺で行われていない | 3. きっかけがない |
| 4. 参加したいものがない | 5. 体力的に難しい | 6. 地域での活動に関心がない |
| 7. 自分にとってメリットがない | 8. 特に理由はない | |
| 9. その他（具体的に：_____） | | |

問 18 11 月に文化・子育て複合施設「おにクル」が開館します。その整備にあたっては、「市民会館 100 人会議」や、みんなで使い方を考える「社会実験 IBALAB（イバラボ）」を実施するなど、市民や企業の皆さんと、ともに考え作り上げてきました。

ー「おにクル」についてー

ホールや図書館、子育て支援、市民活動センターなど多彩な機能が交じりあった複合施設です。

『日々何が起こり、誰かと出会う』をコンセプトとし、7 階建てのフロアをつなぐ吹き抜け“縦の道”を中心に各機能の相乗効果が生み出されるように作られています。



詳細はこちら

このように行政・市民・事業者など様々なかたと一緒に取り組むことを「共創」と言いますが、今後、このような取組を実施する場合、参加してみたいですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. ぜひ参加してみたい | 2. 機会があれば参加してみたい |
| 3. 機会があっても参加したいとは思わない | 4. 分からない |

問 19 市民や企業等の皆さんに「共創」の取組に参加していただくために、何が必要だと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 自分（企業等）にとって興味がある分野に関する取組であること |
| 2. 自分（企業等）の生活（活動）をより良くするための取組であること |
| 3. 取組に興味を持ってもらえるように周知・広報がデザインされていること |
| 4. 取組に気軽に参加できるような敷居が低いと感じられる雰囲気づくり |
| 5. その他（具体的に：_____） |
| 6. 分からない |

5. 茨木市内での移動について

問 20 お持ちの運転免許について、教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|--------|------------|--------|-----------|
| 1. 自動車 | 2. 自動二輪・原付 | 3. その他 | 4. 持っていない |
|--------|------------|--------|-----------|

問 21 外出する頻度について、教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|----------------|-------------|-------------|
| 1. ほぼ毎日（週5日以上） | 2. 週に3～4日程度 | 3. 週に1～2日程度 |
| 4. 月に1～2日程度 | 5. 月に1日未満 | |

問 22 茨木市内において、各交通手段を利用する頻度を教えてください。(交通手段それぞれ、あてはまるもの1つに○)

交通手段	頻度					
	ほぼ毎日 (週5日以上)	週に3～4 日程度	週に1～2 日程度	月に1～2 日程度	月に1日 未満	利用 しない
①徒歩	1	2	3	4	5	6
②自転車	1	2	3	4	5	6
③自動二輪・原付	1	2	3	4	5	6
④自動車（自分で運転）	1	2	3	4	5	6
⑤自動車（送迎）	1	2	3	4	5	6
⑥タクシー	1	2	3	4	5	6
⑦バス	1	2	3	4	5	6
⑧鉄道	1	2	3	4	5	6
⑨その他（_____）	1	2	3	4	5	6

問 23 茨木市内での移動のしやすさの満足度について、教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足している | 3. どちらでもない |
| 4. やや不満である | 5. 不満である | |

問 24 各交通手段の利用環境の満足度について、教えてください。(交通手段それぞれ、あてはまるもの1つに○)
 ※「やや不満である」、「不満である」に○をつけた方は、不満に思う内容をお答えください。
 ※全ての交通手段についてお答えください。

	利用環境の満足度 (1つだけ○)	不満に思う内容 (あてはまるものすべてに○) (「やや不満である」、「不満である」に○をつけた方のみ回答)
徒歩	1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらでもない 4. やや不満である 5. 不満である 6. 利用しないので分からない	1. 歩道がない、狭いなど危険な道路が多い 2. 横断歩道がなく、道路の横断が危険な箇所が多い 3. 段差が多く、歩きづらい道路が多い 4. 自転車マナーが悪く、接触しそうで危ない 5. その他 (具体的に)
自転車	1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらでもない 4. やや不満である 5. 不満である 6. 利用しないので分からない	1. 自転車が安全に通行できる道路が少ない 2. 段差が多く、通行しづらい道路が多い 3. 駐輪場がない、少ない 4. その他 (具体的に)
自動車	1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらでもない 4. やや不満である 5. 不満である 6. 利用しないので分からない	1. 渋滞のため、時間がかかることがある 2. 道路の幅が狭く、歩行者や自転車と接触しそうになる 3. 交差点で交通量が多いのに右折レーンがない 4. 駐車場が少ない 5. その他 (具体的に)
タクシー	1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらでもない 4. やや不満である 5. 不満である 6. 利用しないので分からない	1. 運賃が高い 2. 駅前広場にタクシーがない 3. 呼んでもすぐに来てくれない 4. 車両がバリアフリーに対応していない 5. その他 (具体的に)
バス	1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらでもない 4. やや不満である 5. 不満である 6. 利用しないので分からない	1. 自宅からバス停までの距離が遠い 2. バス停から目的地までの距離が遠い 3. 渋滞等により時刻表どおりに運行しない 4. バスを利用すると時間がかかる 5. 運賃が高い 6. 始発時間が遅い 7. 終発時間が早い 8. バスの利用環境がバリアフリーに対応していない 9. その他 (具体的に)
鉄道	1. 満足している 2. やや満足している 3. どちらでもない 4. やや不満である 5. 不満である 6. 利用しないので分からない	1. 駅まで行く交通手段がない 2. 運行本数が少ない 3. 駅やその周辺がバリアフリーに対応していない 4. 駅に駐車場がない・少ない 5. 駅に駐輪場がない・少ない 6. バスと鉄道等の乗継が不便 7. 始発便が遅い、終発便が早い 8. 駅の周辺が混雑しており、駅に行くまでに時間がかかる 9. その他 (具体的に)
	鉄道を利用する方にお聞きます よく利用する駅は？ (1. JR 2. 阪急電鉄 3. 大阪メロール) () 駅	

問 25 今後必要と思う、交通に関する取組について、特に重要と考えるものを教えてください。(あてはまるもの3つまでに○)

1. 乗りやすく、使いやすいバスの運行	2. 鉄道と他の交通手段の乗継利便性の向上
3. 安全な歩行者空間の整備	4. 安全な自転車空間の整備
5. 渋滞を緩和するための道路の整備	6. 道路や駅のバリアフリー化
7. 自転車の走行マナーやルールの啓発	8. 自動車利用を控えるための意識啓発
9. 乗りやすく、使いやすいタクシーの運行	10. その他 (具体的に)

問 26 市内移動に関して、将来的な移動手段の確保について不安に思うことはありますか？あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 不安を感じない	2. 少し不安を感じる	3. 強い不安を感じる
	問 28 へ	問 27 へ

問 27 <問 26 で「少し不安を感じる」、「強い不安を感じる」とお答えになった方にお聞きます>どのようなことを不安に感じているか、教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分や家族が自動車を運転できなくなる	2. 公共交通の利便性が悪化する (減便・廃止など)
3. 経済的な負担の増加 (自動車税、運賃など)	4. 移動に関するバリア (階段、段差 など) の存在
5. その他 (具体的に)	

問 28 今後、より利用しやすい公共交通にしていくためには、誰が取組を行っていくことが重要だと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 行政や交通事業者だけで考えるべき
2. 行政や交通事業者が主体となり、住民も参加して考えていくべき
3. 地域住民が主体となって考え、行政や交通事業者は協力すべき
4. 分からない
5. その他 (具体的に :)

問 29 公共交通の確保、利用サービスの向上のために税金を投入することについて、どのように思われますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 積極的に投入をしていくべき
2. ある程度は投入しても構わないが、基本は民間に任せるべき
3. 最低限必要な路線維持の場合にのみ、投入しても構わない
4. 民間に全てを任せるべきで、税金を投入する必要はない
5. 分からない

6. 環境に関する取組について

問 30 茨木市の環境の現状に対する満足度と今後の充実への期待度について、あなたの考えに最も近いものを教えてください。（各項目、あてはまるもの1つに○）

項目		現状への満足度					今後の充実への期待度				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	大いに期待	どちらかという期待	あまり期待しない	全く期待しない	わからない
1	いごちの良き生活環境をたもつ （大気や水質、化学物質、美化活動など）	1	②	3	4	5	1	2	③	4	5
1	いごちの良き生活環境をたもつ （大気や水質、化学物質、美化活動など）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	バランスのとれた自然環境をつくる （身近な緑の保全、里地里山、生きもの観察会や外来生物対応など）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	ライフスタイルの見直しで低炭素なまちをめざす （省エネルギー活動、太陽光発電導入など）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	きちんと分別で資源の循環をすすめる （3Rの推進やごみの分別など）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 31 住まいの周辺の環境に対する満足度について、あなたの考えに最も近いものを教えてください。（各項目、あてはまるもの1つに○）

項目	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
1 空気のきれいさ	1	2	3	4	5
2 まちの静かさ	1	2	3	4	5
3 まちの清潔さ、きれいさ	1	2	3	4	5
4 河川や水路などの水のきれいさ	1	2	3	4	5
5 街路樹、生垣、公園緑地などの緑の豊かさ	1	2	3	4	5
6 水や水辺との親しみやすさ	1	2	3	4	5
7 農地や土との親しみやすさ	1	2	3	4	5
8 野鳥、昆虫などの生きものとの親しみやすさ	1	2	3	4	5
9 公共の広場、公園	1	2	3	4	5

問 32 環境配慮行動に関心がありますか。また、行動に取り組んでいますか。（各項目、あてはまるもの1つに○）

項目		関心					取組状況				
		とても関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	全く関心がない	わからない	すでにやっている	これからやってみたい	やっていたができていない	やりたくない	わからない
1	ごみの減量（食品ロスを含む）	1	②	3	4	5	1	2	③	4	5
1	ごみの減量（食品ロスを含む）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	ごみの分別の徹底	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	リユースショップやフリマアプリの活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	公共交通機関や自転車での移動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	電動車（ハイブリッド車は除く）の購入	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	太陽光発電、蓄電池などの設置	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7	こまめな節電行動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8	省エネ家電の購入	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9	いばらきエコポイント収集	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 33 環境活動に取り組むために、あなたはどの程度なら家計の負担が増えても良いと考えますか。あなたの考えに最も近いものを教えてください。（あてはまるもの1つに○）

1. 月 500 円未満
2. 月 500 円以上 1,000 円未満
3. 月 1,000 円以上 2,000 円未満
4. 月 2,000 円以上 5,000 円未満
5. 月 5,000 円以上
6. 全く負担したくない
7. わからない

問 34 あなたは、「生物多様性」について、どの程度ご存じですか。（あてはまるもの1つに○）

1. 他人にある程度説明できるくらい内容も知っている
2. 他人に説明できるほどではないが、内容は知っている
3. 言葉を知っている程度で、内容はほとんど知らない
4. これまで見たり聞いたりしたことは、ほとんどない

問 35 次の生物多様性に関することで、あなたが知っているものすべてに○をつけてください。

1. 生きものはそれぞれの豊かな個性とつながりにより、支えあって生きていること
2. 私たちの生活は、生物多様性によってもたらされる生きものの恵みによって成り立っていること
3. 人々の暮らしや関わりにより維持されている里地里山が、生物多様性上大切であること
4. 世界の森林やサンゴ礁が、年々減少していること
5. 希少な動植物について、国や自治体がレッドデータブックやレッドリストを作成していること
6. 外来生物が日本の在来種を脅かし、生態系への悪影響や農作物への被害などの問題を引き起こしていること
7. 国際的に生物多様性条約が定められていること
8. この中に知っているものはない

7. 環境教育・学習について

問 36 あなたは、以下のような「座学のみ」の講習、勉強会、オンラインセミナーなどに参加したことがありますか。(各分野、あてはまるもの1つに○)

環境教育・学習活動の具体例（座学）		参 加 し た 一 年 以 内 に	参 加 し た 一 年 以 上 前 に	参 加 し た こ と が な い
1	生活環境 大気や水質、化学物質などに関するセミナー、展示会、研修など	1	2	3
2	生物多様性 動植物の生態、森林づくり、水辺の保全など、生きものや自然環境に関するセミナー、展示会、研修など	1	2	3
3	気候変動 省エネ、再エネ導入、電気自動車、ゼロエネルギーハウス（ＺＥＨ）などに関するセミナー、展示会、研修など	1	2	3
4	資源循環 ごみのリサイクル、使い捨てプラスチックなどに関するセミナー、展示会、研修など	1	2	3

問 37 あなたは、以下のような「体験や実習」に参加したことがありますか。(各分野、あてはまるもの1つに○)

環境教育・学習活動の具体例（体験・実習）		参加した 一年以内に	参加した 一年以上前に	参加しない ことがない
1	生活環境 体験を目的とした大気や水質などの環境調査、星空観察会、地域清掃活動など	1	2	3
2	生物多様性 屋外で指導者のもと行う動植物の観察会や、植物園・動物園・自然史に関する博物館などでの見学や学習など	1	2	3
3	気候変動 省エネ、地球温暖化対策をテーマにした環境フェアなどイベントへの参加、みどりのカーテンなどの実習	1	2	3
4	資源循環 ごみ処理施設の見学、ごみ分別ゲーム体験、ダンボールコンポストづくりの実習など	1	2	3

8. 市政に対するご意見や今後のまちづくりのアイデアについて

問 38 市政に対するご意見や、今後のまちづくりについての具体的なアイデア等がございましたら、ご記入ください。(自由回答)

[illegible]

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、無記名で令和5年7月23日（日）までにお近くのポストへ投函してください。

(切手は不要です)